臺灣日日新報
夕刊
九月三日

福州方面作戰部隊
三日乗船他へ轉進
援蔣路覆滅 目的完全に達成

【上海三日發同盟】支那派遣軍報道部九月三日正午發表＝援蔣路の覆滅を期し福州方面に作戰中なりし部隊はその目的を完全に達成したるを以て陸海軍緊密な協同の下に何等敵の妨害を受くることなく本三日乗船を完了し對支作戰上必要なる他の方面に向ひ轉進せり

海軍封鎖艦隊引續き
福州方面嚴重に封鎖

【上海三日發同盟】支那方面艦隊報道部三日正午發表＝福州方面に作戰中なりし陸海軍部隊は完全に作戰目的を達成し他方面への轉進を完了せるが海軍封鎖艦隊の一部は引續き福州方面に對し嚴重なる封鎖を續行中なり

赤色晋冀察邊區の
心臓部阜平を占領
惡路衝き敗敵を猛追

【〇〇基地三日發同盟】我が陸軍〇〇部隊の情報に依れば晋冀察邊區共産軍の本據阜平へ向け西北方より怒濤の如く進撃を續けてゐる我が精鋭、岡村の諸部隊は二日夕刻遂に赤色晋冀察邊區の心臓部阜平を占領、城頭高く燦然の日章旗を掲げ更に泥濘の惡路を衝き敗敵を追つて前進中

政策遂行の負擔を
勞働者大衆に轉稼
米大統領演說の矛盾 獨外務當局指摘

【ベルリン二日發同盟】獨外務當局筋は勞働祭當日行はれたル大統領の演說は外交に關する限り何の新味もないが內政的には彼の政策に依つて生ずる負擔を勞働者に負はしめんとするものであると大要左の如く批判してゐる

ル大統領は極めて露骨にその政策遂行の負擔を勞働者大衆に轉稼せんとしてゐるのみならず彼がボルシエヴイズムの協力にペースメーカーとしての役割を演ずるだらうとの危險をも意識してゐる樣にも思はれる、このケレンスキー的政策は成程の帝國主義的帝國の下にボルシエヴイズムを利用すべくこれを支持することとボルシエヴイズムがその本來の目的に向つて活動すると云ふ危險性との矛盾を平行的に進めて行くものである、ルーズベルトが勞働運動を擁護するかと思へばボルシエヴイズムに矛盾する諸原理即ち宗教の自由等を強調するも前記の如き見地から始めて理解せられる、既にドイツに於いては事實として立證されてゐる如く勞働に關する最高の原理は勞働する權利である、然もこの勞働の權利こそ政治家が勞働者に對し保障すべき重大な權利なのである、然るにルーズベルトはこの點に注意してゐない、これは米國に夥しい失業者が存在してゐる事實から見て自ら明かなことである

米國の領土的野心
事實に於て歴々
ガイダ主筆痛烈に指摘

【ローマ二日發同盟】ジョルナーレ・デイタリア紙主筆ガイダ氏は二日の同紙上に「もう一つの演說」と題する論說を掲げル大統領の勞働祭演說を批判し大統領は米國の對英援助を増大せしめるとともにまた米國の遙かなる參戰も決定し得ないものであると強調し同演說の裏には左記のごとき正しからざる論點が匿されてゐると述べ同國は飽くまで共産主義と握手した金權主義と戰ふものであると結んでゐる

一、大統領は米國の歴史に鑑みまた英帝國ならびに南米諸國に對する現下の米國政策に見ても何等領土的野心はないと述べてゐるが事實はこれと正反對を示してゐる

二、大統領は海洋の自由について語つたが英國も亦この目的の爲めに地中海で戰つてゐるとは言ひ得ないであらう、英國は地中海の兩入口ジブラルタルとスエズを閉鎖し全地中海諸國を幽閉してゐるのだ、イタリアこそ地中海におけるこれら英國の關門を解放せしめん爲めに戰鬪してゐるものである

樞府定例本會議
防空局、國土局新設を可決

【東京電話】樞密院では天皇陛下親臨の下に三日午前十時より宮中東溜の間において定例本會議を開催

內務省官制中改正案（防空局、國土局新設）

を上程、田邊內相より提案理由の說明を爲し堀江書記官長より審査結果を報告の後採決一致可決陛下入御あらせられ同十一時五十分散會した、引續き各顧問官は宮中に於いて田邊內相より國內治安に關き說明を聽取した

英ソ勞働組合
合同協議會設置

【ロンドン二日發同盟】英國勞働組合年次大會は二日英ソ合同勞働協議會設置に關する執行部案を採擇した、內容次の通り

一、英ソ兩國勞働組合は各々同數より成る代表を以て合同勞働協議會を設置する

一、合同協議會は英國及びソ聯で交互に正規會合を開き勞働運動に關する諸般の問題につき意見を交換する

右協定に基きシトラン組合長は近く空路モスクワに赴きソ聯側と交渉する筈

初の援ソ英米
機ソ聯到着說

【ニューヨーク二日發同盟】英國のBBC放送局は二日モスクワ報道として英米ソ三國協定に基く最初の援ソ英米機がソ聯に到着したと報じて居る但し同日の英國筋情報に依ると英國機は未だ到着して居る筈がないから恐らく到着した飛行機がありとすればそれはアラスカ、シベリア經由で來た米國機であらうと云つて居る

神經戰への用意
三木清

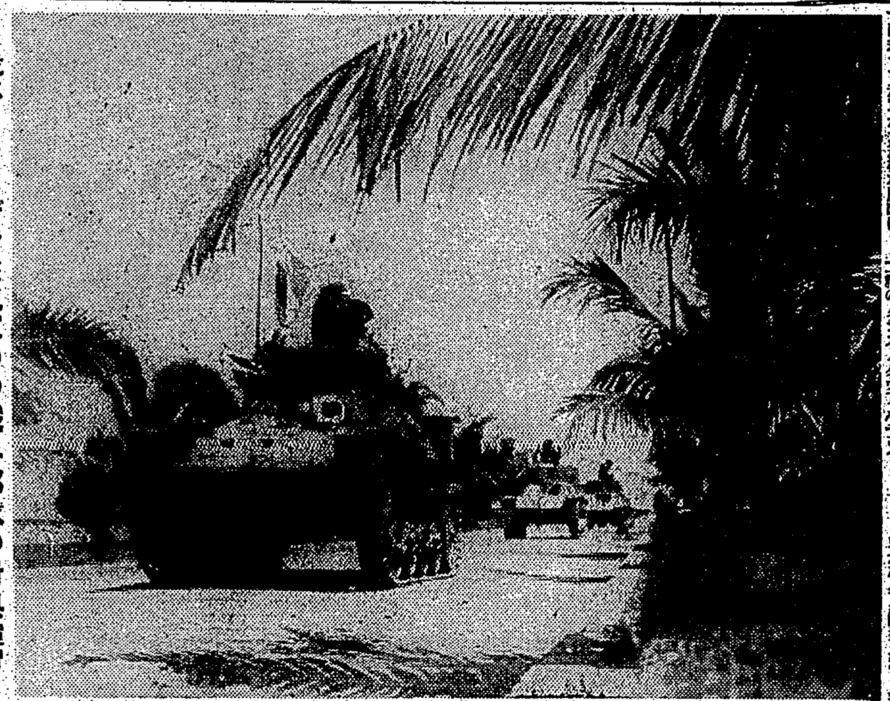
近代戰のひとつの特色は神經戰にある、戰爭の種々の形態が今日においては神經戰の意義を含んでゐる、例へば宣傳といふものも、敵を不安にし、心の落着きを失はせるといふ目的に使はれる、また空襲の如きもそれが與へる損害のみでなく、むしろその損害以上に敵の神經を疲らせ、一般的な神經衰弱を惹き起すことを目的としてゐるのであらう

國民防空といふことの叫ばれる現在、先づ必要なことが物的準備を整へるにあるのは言ふまでもない、事變以來すでに四周年以上を經過してゐるのに、各家庭の防空設備の如きが尚ほ完全でないといふのは遺憾なことであるこれは今まで我が國土が一度も空襲にさらされたことがないところから、現に戰爭をしてゐながら戰爭といふものが甚だ觀念的に考へられてゐたことに依るであらう、またその原因は從來あらゆる方面に概念的な精神主義が支配してゐたことにもあるであらう、今やそのやうになつてゐるといふが如きは神經戰の重大性に對する認識が國民の間に行き亙つてゐないためではあるまいか、或ひはまた國民防空といふ事でひどく興奮して妙に張り切つてゐるといふやうなことも、神經戰に對する用意を知らないものといはねばならぬであらう

もちろん緊張は絶對に必要である、しかしそれが神經質にならないやうにすることが肝要である。妙な張り切り方は不和の原因となり、他の人間をも徒らに神經質にするものである、つねに心のゆとりがなければならぬ、過日、柳川翼賛會副總裁が國民に落ち着きを持てといはれたのはまことに適切な注意であつた、恐るべきものは一般的な神經興奮とその反面の神經衰弱である

神經戰への用意として大切なことは、あらゆる事態に對して合理的に科學的に考へてゆくといふことである、つねに理性を失はないであり得べきこととあり得べからざることとを區別しなければならぬ

これは今日の如く國際間の宣傳が盛んな時には殊に大切である、その宣傳にのせられて絶えず一喜一憂して心の落ち着きをなくするやうなことがあつてはならない、宣傳戰が神經戰であるのを理解することは神經戰に對する時に必要な用意である



我がカンボヂヤ駐屯軍〇〇鐵牛部隊の耐熱演習

新種類を增加し
一部範圍を擴大
八・一一停止令けふ實施

【東京發同盟】九・一八停止令に漏れてゐた [illegible] 料、手間賃、入場料等の料金を規制する八・一一停止令が三日勅令で公布され即日實施されることになつた、この八・一一停止令に包含される各種料金は大別すると [illegible] 等の八項目であるが今回改正された勅令ではこれ等の項目の內に新たに料金の追加及び一部範圍の擴大が行はれてゐる、追加された部門には手間賃の內「古綿の打直料」「染色加工の取扱ひ手數料」請負手間賃の內に「船舶の運航手數料」は「船舶又は機械に關する請負料又は手數料」「 [illegible] 」等で範圍が擴大されたものには廣告料關係の中で新聞雜誌の刷り込み折込み等の外に電車、汽車、バス等の貼り出し廣告等も適用され [illegible] これから除外されてゐる、次に入場料では野球、映畫館等の外に新たに麻雀、撞球、ゴルフ、スケート、 [illegible] 、遊園地、 [illegible] 等入場稅法第三條に包含されるものが全部追加されてゐる、尚この料金は九・一八と同樣 [illegible] があるので [illegible] では各業者組合に命じ [illegible] の設定を爲す事になつてゐる

レニングラードへ
二十五粁に迫る
獨軍の包圍作戰着々進捗

【ニューヨーク二日發同盟】東部戰線は過去數日間に亙り非常な豪雨に襲はれ獨ソ兩軍ともこの豪雨のため其の作戰に多大の支障を受けながらも泥濘の中で惡戰苦鬪を繰返して居る模樣である、獨軍の進撃は一時は進捗を見せたが南部方面では大體ドニエプル河の線に於いて停止狀態となり又中部戰線では却つて赤軍が大規模な反撃に出て獨軍は寧ろ守勢を持して居る狀態である、然し北部戰線では獨軍のレニングラード包圍作戰は赤軍の頑強な抵抗にも拘はらず着々として進捗、兩方からの獨軍は既に同市に對して半月形の包圍線を完成同市と外部との連絡線は事實上殆ど遮斷された形となつた、即ち獨側報道に依ると獨軍は二日レニングラードを去る南方二十二粁のクラスノグヴアルデスクを占領、更に其の先鋒部隊はレニングラードから二十五粁のクラスナヤセロに迫りレニングラードは獨軍の直接射程圏內に入つた

一、レニングラード、タリン、プスコフ、モスクワを繋ぐ鐵道も既に獨軍に依り遮斷され又クラスノグヴアルデスク附近への獨軍の進出に依つてレニングラード、ヴオルグダ鐵道も事實上遮斷された形となりムルマンスク鐵道の機能停止と相俟つてレニングラードと外部との連絡は殆んど完全に遮斷された狀態となつた

一、一方北部からのフインランド軍もラドガ湖の東方スヴイル河の線に進出して居りこれに依りレニングラードに對しては北方はスヴイル河から南はネヴア河に到る約九十六粁の地點を殘して略々完全の包圍線が張らされるに至つた

一、一方南部戰線ではオデッサに對する包圍陣も次第に縮小されルーマニア軍は一日には同市に對する給水路を占領した爲同市は既に非常な食糧不足に惱んでゐると云はれ同市の運命は愈々旦夕に迫つた模樣である

一、ドニエプルの線に於ても赤軍の反撃が報へられるが赤軍の反撃の最も顯著なものは中部戰線ゴメル、スモレンスク、ボブルイスクの地點でこの方面では獨軍も赤軍の反撃を認めて居る、獨軍は其の部隊的の攻撃を撃破して居ると稱して居るがソ聯側は寧ろ都市、村落の奪回又は獨軍大部隊の殲滅說を報じて居る

英ソ兩國イランと
愈よ休戰條約調印
今更らの領土主權保障

【ロンドン二日發同盟】イラン休戰條約の細部に關し過去三日間に亙つて駐イラン英公使及びソ聯大使ならびにフアルギ首相、ソヘイリ外相は廣汎な諸問題について協議を遂げた結果英公使、ソ聯大使の間に意見の一致を見今週末までに休戰條約の最後的調印が行はれる事になつた、右休戰條約の內容については消息通はイラン政府が次の諸點を承認したものと見てゐる

一、イランは軍需品のソ聯向け輸入に便宜を與へる

一、聯合國はイラン油田に對する借區料支拂ひを繼續しイランに對し食糧品を供給すること、而して英ソ兩軍は軍事的情況の許す限り可及的速かにイランに對し「英ソ兩國はイランの獨立を侵害する意圖を有せずまたイランの領土主權を尊重する旨」の保障を與へたと言はれる

同イラン在住のドイツ人三千名に對しては英ソ當局の措置が講ぜらるべく右ドイツ人中には既に國境を脱出せんとする者があるがトルコの國境は閉鎖されてゐる上に國內の全主要地點は英ソ兩軍に占領されてゐるためこれらの脱走ドイツ人は悉く失敗してゐると言はれてゐる、しかしイラン在住ドイツ人の處置については未だ決定されてゐないが今後のドイツの妨害行爲を阻止するには抑留收容所に留置する方法が最も有效と考へられてゐる模樣である、又テヘランの獨公使館に對する處置については未だ決定を見てゐないがおそらく今後その活動は停止せしめられるものと觀られる

野村大使と時々
日米關係を會談
ハル米國務長官の答辯

【ワシントン二日發同盟】二日のハル國務長官、新聞記者の定例會見では日本關係の質問が殆どその大部分を占めたが長官はその何れに對しても答辯らしい答辯を與へず、終始沈默を續けた、會見內容次の通り

問 昨週以後に於いて野村大使と會見したか、日米會談は何等か新しい進展があつたか

答 自分は兩國政府關係事項を討議する爲め時々日本大使と會つてゐる

問 ルーズベルト大統領の近衛首相に對する回答は發送されたか

答 それはホワイトハウスに聞いて貰ひたい

問 空路ワシントンに向つてゐるソ聯特使の目的は

答 當該官廳に聞いて貰ひたい

問 ワイナント駐英大使がソ聯訪問の旅に出てゐると云ふがどうか

答 そんなことはない

赤軍タリン撤退發表

【モスクワ二日發同盟】ソ聯情報局二日午後發表＝タリン地區の赤軍は激戰の後二日タリンを撤退した

ソ聯官吏五名
サンデイゴ着

【サンデイエゴ二日發同盟】ソ聯機のノーム飛來と時を同じくしてソ聯官吏五名が一日突然サンデイエゴに到着した、一行の目的は [illegible]

ソ聯使節團の
目的は技術的
米陸軍省發表

【ワシントン二日發同盟】去る三十一日ノームに到着したソ聯使節團の使命につき米陸軍省は二日同使節團の目的は單に「技術的」なものであると左のごとく公表した

アメリカ訪問の途にあるソ聯軍事使節團は專ら技術的使命を有するもので米國各地の諸工場に [illegible]

十一日モスクワからノームに着陸した大型機と同型機の [illegible] のためコンソリデーテッド航空機製作會社當局と交渉を行ふにあると言はれてゐる

【サンデイエゴ二日發同盟】三十一日ノームに到着したソ聯使節團の使命に關しては未だ判明せず一行は主として飛行士及び技師より成りアラスカ及びシベリア經由ソ聯向け米國製航空機の輸送に當るのではないかと見られる

ウラナスカ島米海
軍航空基地竣工

【ダッチハーバー二日發同盟】米海軍は過般來アラスカ方面の軍備充實を急いで居たがアリューシャン群島の東端ウラナスカ島（ダッチハーバー）の海軍航空基地の建設工事を終り二日開場、ウイリアム・アブデクラフ新司令官の着任を見た、同飛行基地は偵察爆撃機其の他各種海軍機の設備を有して居る

石井博士を招待
總督四日午餐會

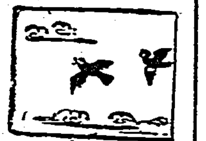
長谷川總督は大甲溪發電工事のため此程來臺した石井頴一郎博士、山本技師を招き四日午後零時半より官邸に於て午餐會を催する

人事

▲玉井新氏（三和銀行取締役外國課長）四日午前の急行にて基隆へ、七日午後臺北、十一日大阪へ赴任
▲春日昇氏（三和銀行臺北支店長）玉井前支店長と共に更迭挨拶の爲め四日臺南、高雄へ、八日臺北の豫定
▲鈴木龍氏（本社編輯局長）三日臺東より歸社
▲川田小一郎氏（日東鑛業汽船專務）三日臺東より歸臺（鐵道ホテル）
▲鈴木政一氏（日臺交社理事）三日虎尾へ
▲中原省三氏（日本化成工業常務、工務部長）藤原社長同伴四日來臺（鐵道ホテル）
▲河西嘉一氏（東洋高壓工業技術部長）四日來臺（鐵道ホテル）
▲石井頴一郎氏（總督府囑託工學博士）▲山本格氏（總督府囑託九州送電取締役）三日大甲溪より來北（鐵道ホテル）

無絃琴

英國勞働組合がソ聯の赤色勞働組合と合同協議會設置案を採擇したことは注目に値する▲英ソ軍事同盟の手前、恐らくチャーチル政府も之を阻止することは出來ないであらうし、放つて置けば英勞働組合の急速なる赤化は戰爭の長期化、國民の不安增大と共に可能性を大にする▲勞働黨の政治的發言權も益々大をなし、擧國一致內閣を標榜してはゐるが多分に保守黨政府的色彩濃厚なるチャーチル內閣の戰爭方針も間接にソ聯からの影響を免れないことになる▲獨ソ戰爭の結果如何に拘らず又英米兩國との提携如何に拘らず、スターリン氏はじめクレムリンの指導者達が、依然として世界赤化政策を放棄してゐないことは事實であり、從つて英、ソ同盟の限界が之を超えるとき英國勞働の破綻は必然とみねばならぬ▲ソ聯がヒトラー總統の率ゐるナチ獨逸の鐵蹄下に屈するならば問題はない▲萬一不幸にしてソ聯が現在の頽勢を盛り返す樣な事があるとすれば、それこそ“文明の破壞”は火を睹るより明かでなければならぬ▲そのときはそのときだ、とチャーチル氏は考へてゐるかもしれない、だが失敬ながら現在の英國には已にその力はない▲アメリカに縋るか――これは可能性がないことではない。だが、さうなれば世界戰爭を再び繰返すだけであつて、然もそのとき世界戰爭はマルキシズムの公式通り、階級戰爭的性格を明確に示した有史以來の [illegible] 相食む慘烈なる形相を呈することすら想像されるのだ▲已にその徵候は英ソ勞働組合合同協議會にあらはれてゐる▲すべてはチャーチル氏の責任、ありとあらゆる努力するルーズベルト氏の責任である。



三國志
（出廬の卷）
吉川英治作
矢野橋村畫

(581)

孔明を訪ふ（二）

玄德はなほ引きとめて、何かと話題を切らさなかつた。

「この新野縣を中心として、どうしてこの地方には、多くの名士や賢人が集まつたものでせうか」

司馬徽は、杖を上げて、起ちかけたが、つい彼の向ける話題につり込まれて、

「それは、偶然ではありますまい。むかし劉表といつて、よく天文に通じてゐた者が、群星の分野を卜して、この地かならず賢人の淵藪たらん――と豫言したことは、今も土地の古老がよく覺えてゐることだが、要するにここは大江の中流に位し、蜀、魏、呉の三大國の境界と、その中樞に位置してゐるため、時代の流れは自らここに人材を寄せ、その人材は、過去と未來のあひだに低迷して、靜に學ぶもあり、大いに期するもあり、各々現在に處してゐるといふのが實相に近いところであらう」

「なるほど、おことばに依つて、自分の居る所も、明かになつた氣がします」

「――さうぢや、自分の居る所を明かに知ることが、次へ踏み出す何より先の用意でなければならぬ。御身をこの地へ運んで來たものは、御身自體が意志したものでもなく、また他人が努めたものでもない。大きな自然の力――時の流れに流されて來た一漂泊者に過ぎん。けれどお身の止つた所には、天意か、偶然か、陽に會うて開花を誘はんとする陽春の氣が鬱勃としてをる。この土壤に潜むさういふものの生命力を御邊は目に見ぬか、鼻に嗅がぬか、血に感じられぬか」

「――感じます。それを感じると、年々、自分の五體は、ものに疼いて、居ても立つてもゐられなくなります」

「好々」

司馬徽は、呵々と笑つて、

「それさへ覺とつておいであれば、あとは餘事のみ――やれ、長居いたした」

「先生、もう暫時、お說き下さい。實は近いうちに隆中の孔明を訪れたいと思つてゐますが――聞說、彼はみづから、自分を管仲樂毅に比して、揚た自負してゐると聞きますが、やや過分なお言ではないでせうか。實際、彼にそれほどな素質がありませうか」

「否々。あの孔明が何でみだりに自己を過分に評價しよう。わしから云はせれば、周の世八百年を興した太公望、或は、漢の四百年の基礎をたてた張子房に較べても決して劣るものではない」

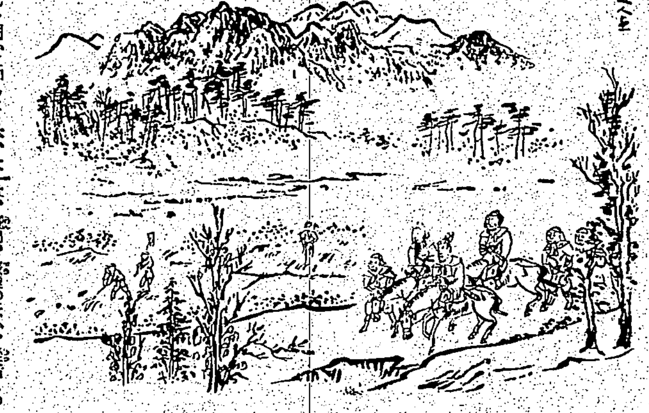
司馬徽はさう云ひながら徐ろに階を下りて一禮し、なほ玄德がとどめるのを一笑して、天を仰ぎ、

「――嗚呼、臥龍先生、ソノ主ヲ得タリト雖モ、惜イ哉、ソノ時ヲ得ズ！ソノ時ヲ得ズ！」

と、ふたたび呵々大笑しながら飄然と立ち去つてしまつた。

玄德は深く嘆じて、あの高士があれほどに稱賛するからには、正しく淵底の蛟龍、まことの隱君子にちがひない。一日もはやく孔明を尋ね、親しくその眉目に接したいと、左右の人々へくり返して嘆じた。

一日、漸く暇を得たので、玄德は、關羽、張飛のほか、從者もわづか從へ、行裝も質粗に、諸事質素を旨として、隆中へ赴いた。



靜かな冬日和だつた。道すがら田園風景を愛で、惑ませた冬日を吟愛し、漸く郊外の村道を幾里か歩いてゆくと、冬田の畦や、菜園のほとりで、百姓の男女が平和に謠つてゐた。

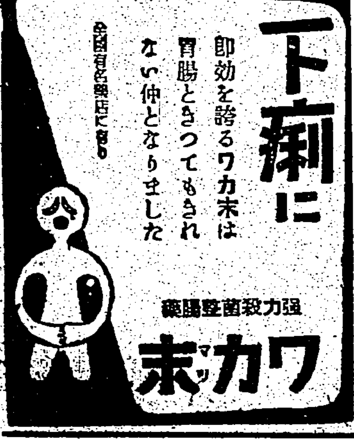
蒼天は圓い、まん圓い
地上は狹い、碁盤の目のやうに
世間はちやうど、黒い石白い石
榮辱を爭ひ、往來して眠ふ。
さかえる者は、安々たり
敗るるものは、碌々とあえぐ
ここ南陽はべつの天地
高臥して臥すは誰ぞ
誰ぞ、臥してまだ足らない顏をしてゐるのは

玄德は馬をとめて、試みに一農夫にたづねてみた。その謠は、誰の作かと、

「はい臥龍先生の謠でがす」

と、百姓はすぐ答へた。

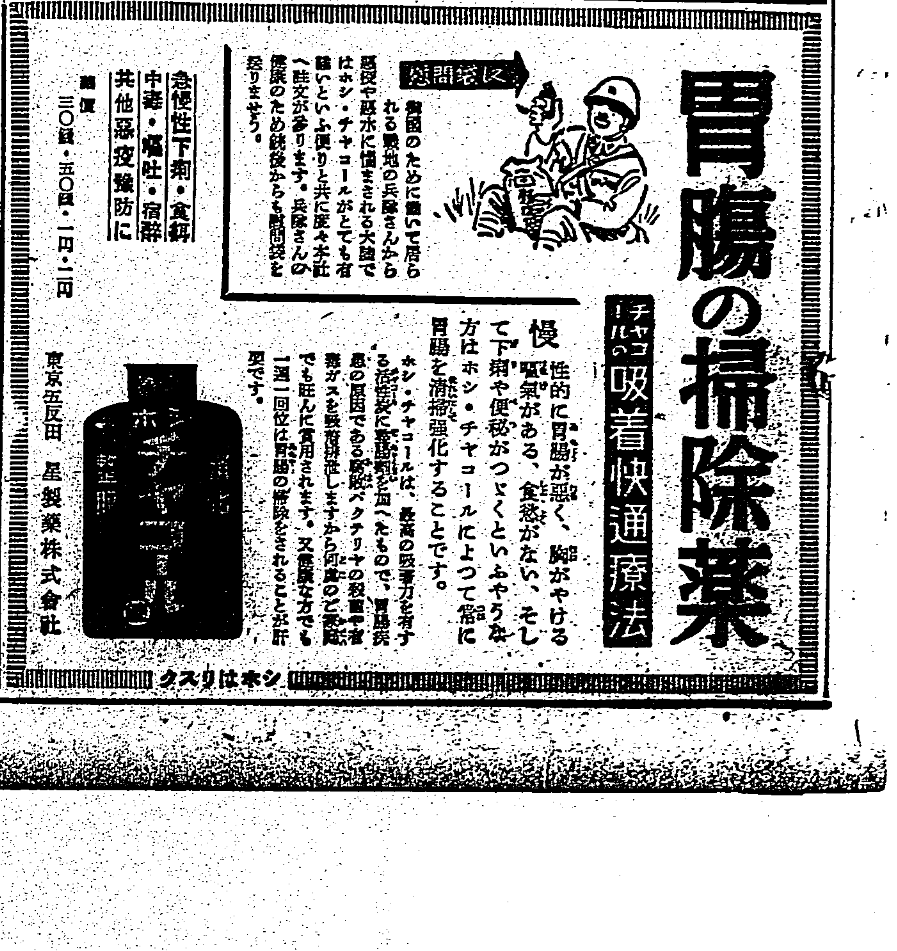
ヘゲない・オチない・健康色
クロバー口紅
ホホ紅



下痢に
即效を誇るワカ末は
胃腸ときつてもきれない仲となりました
全國有名藥店にあり
強力殺菌整腸藥
ワカマツ末

母乳不足
赤ちやんの弱い胃腸に適つた榮養物は何といつても母乳が第一ですから、先づわかもとを服んで母乳の分泌を豐富に致しませう。
分泌を盛に
乳質を良好に
わかもとは健乳因子ビタミンＥに富んでをりますから、母乳不足の時、お母様が服まれると、乳汁分泌細胞に活力が與へられ、その機能が活潑となり、母乳の分泌が增して參ります。
また本劑はビタミンＢ、三消化酵素、アミノ酸、カルシウム等により母體の榮養を昂めて、母乳の質を良好にします。
一日量 廿五日量一圓六十錢（地方により協定價格にて販賣）
錠劑 わかもと
わかもと本舖 東京・大阪・京城・奉天・北京・上海・臺北

育つ子に甘い
ものを！
森永ミルクキヤラメル
五錢・十錢
森永製菓株式會社
キ—3



胃腸の掃除藥
チャコール吸着快通療法
慢性的に胃腸が惡く、胸がやける、惡氣がある、食慾がない、そして下痢や便秘がつゞくといふやうな方はホシ・チヤコールによつて常に胃腸を清掃強化することです。
慰問袋に
急性慢性下痢・食餌中毒・嘔吐・宿醉・其他惡疫豫防に
價 三〇錢・五〇錢・一圓・二圓
東京五反田 星製藥株式會社
クスリはホシ

歐米依存を脫却
世界動亂の波を乘切る生産體制
東亞自給自足圏へ驀進

【東京發同盟】歐洲大戰が始まつて二周年、世界動亂の波は深刻な興亡の跡を秘めて世界地圖は日に月に塗り替へられて行く、この大戰下大陸に新秩序の歩武を進め東亞新秩序確立に邁進する我が國はこれまでの歐米依存主義を排し、資源を自給圏内に求めて日本の必要物資は日本の手で賄ふ建前を確立、世界危局に際して今や微動もない生産體制を確立しつつあるが、逞しく自給する日本の姿を見よう

棉花、羊毛 第一に擧げられるものは棉花、羊毛だ、棉花は戰前米國印度等から年々四億五千萬圓も輸入し羊毛の輸入額も二億圓に達して居たが、事變の進展に伴つて衣類の自給自足こそ先決問題と、政府では樺太や大陸から原料パルプの自給の出來るス・フ國策を確立羊毛及び綿製品の製造販賣を禁じ一部除外品を除いては殆ど禁止して強力な統制の下にス・フへの轉換を圖つて來たが、其の結果今ではパルプ、[illegible]も大陸に整備されて來た

ガソリン 次に血の一滴とも云はれるガソリンだが、輸入先の米國が昨年八月から對日輸出の許可制を布き、じわじわと輸出量を減じて來た結果逸早く國タク其他の民營方面に消費規正を行つて來たが、七月の米國の對日資産凍結以來更に輸入が絶無となつたので、九月一日から大々的な民間消費規正を斷行、國タクやバスは代燃車でと云ふことになつた、代燃用の石炭や木炭は十分手當がついてゐるし、原油方面に東北、北海道、樺太等の國産石油の増産と蘭印其他からの輸入で少しも不自由はない譯だ

鐵 鐵鑛石其他の鑛石や鐵鋼等も大戰の煽りで多少の輸入減を見てゐるが、國内の増産は目覺ましいものがあり、鐵屑や鐵火鉢等とこれまで寧ろ無駄に使はれてゐたものを積極的に回收利用すれば支障はない

雜品 一方輸出面に出てゐた[illegible]大豆等食料品はノールウエー等を除き一昨年九月大戰勃發と同時には[illegible]つたり[illegible]つたが、同ブロック内諸國や内地消費への振向けは極めて順調に進んで居り物資不足の折柄寧ろ輸出出來ない方が結構と云ふ譯だ、其他の雜品は歐洲戰勃發以來タイ國、カナダ方面は全面的に杜絶したが、南洋方面、中南米方面等とは依然取引が行はれてゐる、これ等輸出入の兩面を通觀して貿易の部面は此二年間で著しく縮小して來たが、それは共榮圏内自給自足を目ざす確固不動の國策から見て當然と云ふよりは寧ろ歐米經濟依存からの脫却であり東亞自給圏への輝しい前進と云ふべきだらう

音樂、映畫も新發足
我が國獨自の創造に起上る

【東京發同盟】歐洲戰二年間を經つた歐洲文明の華も戰火の影に無殘に踏み込んで仕舞ひ、その映畫界や音樂界は今や歐洲の藝術に頼り我國に取つては僅にドイツを通じ映畫、音樂が輸入されてゐたが、それも獨ソ戰の勃發に依り殆ど杜絶の已むなきに至り更に今回の米國の資産凍結の結果同國からの輸入も杜絶、映畫、音樂は全く孤立の已むなきに至つた、然し今こそ過去數十年の歐米文化依存主義にピリオドを打つて我國獨自の音樂、映畫の創造に新發足を爲すべき秋であらう、大戰二年我が映畫、音樂の動向と將來に就き各方面の意向を探つて見よう

音樂＝藝能文化聯盟常務理事堀内敬三氏談 我國の音樂知識の輸入國はフランス、ドイツ、イタリアだが今日の情勢では最早これ等の國から新しい知識を吸收することは出來なくなつて仕舞つた、これと同時に樂器、樂譜、蓄音機、レコード及びこれの部分品も大部分輸入が止まり辛うじて若干のストックを各地に散在してゐるものを融通し合ふか代用品を以て間に合せてゐるに過ぎない、然し我國の樂壇は誕生して既に五十年以上、最早自力で進み得る域に達してゐる譯だ、外國に依存しなければならないのは各人の無自覺不勉强を表明する様なもので音樂人の恥だ、今月中旬には既に日本的な音樂の確立を目ざして日本音樂文化協會（假稱）が結成されようとして居り作曲界も外國の作品を可及的に排し日本人の手に成る日本的精神に富んだ作曲に努力する機運に溢れてゐるだがここに問題となるのは時局便乘的に名を藉りた健康的音樂の流行である、内容が低劣不健全なもので愛國歌謠、軍國歌謠等と銘打てば立派に通る場合がある、これらは健全な音樂の發展の爲めに斷乎として整理しなければならない、要は作者、樂壇、一般人が眞に日本を基調とした音樂する心を養ふ事である

映畫＝「良い國民映畫出でよ」と叫ばれてから既に十年、漸く昭和十四年十月の映畫法誕生以後米國映畫の輸入制限、配給料の米本國への送金禁止、海外映畫の配給本數と[illegible]等國產映畫の向上と外國映畫の制限を目ざす數々の手が打たれわが映畫界は從來の營業一點張りから國策文化へと急速な轉換を始めて來た、この轉換に拍車をかけた歐洲戰の戰火は更に擴大して獨ソ開戰による獨映畫の輸入杜絶更に英米の對日資産凍結によるアメリカ映畫の輸入禁絶は勿論優秀なストック映畫の上映も大巾に制限されやうが新物の入る途は絶對になく日本映畫社の[illegible]外ニュースさへ遂に一時中止となつた[illegible]アン等といふ一部人士がどう喚かうと揺れた日本映畫を製作し適宜な配給して行くより方法はない、然も映畫製作の重要資材たる生フイルムの不足が生じここに全國的な映畫製作の臨時機構確立が叫ばれ全國二百有餘の映畫製作社を劇映畫二社、文化映畫一社に限り時事映畫及び文化映畫[illegible]を日本映畫社に限定、これ等を一丸とする配給一社といふ未曾有の新機構が情報局から當業者に提示され目下官民間に慎重な檢討を重ねてゐる然し方向は決つてゐる、この新機構が出來上り本當に我が國はつきり眞に目覺めた時眞の國民映畫が生まれ世界第一の映畫國と云はれながら都會のみに偏在してゐる從來の利潤追求の配給ルートも是正されるに違ひない その日こそ日本映畫の立ち上る日である

本間軍司令官 基隆市内視察

【基隆電話】本間臺灣軍司令官は臺北州内務部長、井田臺北州警務部長等と共に三日午前八時五十二分發列車で來基、基隆市内を視察して午後四時過ぎ歸北した

白水中佐講話

【新竹電話】皇民奉公會新竹州支部市支會結成會第二日目は三日午前六時突然の颱風に吹かれ白鉢卷姿一つで一、二の措置で準備體操、引續き海に飛込み大波戸大神と心身の淨化統一の禊を行つてから朝食をとり八時から中央本部[illegible]氏の講義、續いて十時から臺北憲兵隊白水中佐の講話が行はれた、尚午後は一時から州支部生活部長の講話、研究會等を行ふ事になつてゐる

電波につかむ日食
二十一日富貴角で實況放送

美しき九月の空に描き出される日食を迎へて臺北放送局では當日の二十一日午前十時より二十分間山本一清博士、長谷川京大教授、服部[illegible]所長師等の學術座談を錄音に依り全國中繼し午後一時半にはマイクを本島の最北端富貴角に備へて半時間に亙つて皆既の狀況をその儘全島各地の聽取者に傳へる事に決定、尚同地で觀測豫定の山本博士の現地談話も挿込むべく交涉方を急いでゐるが日食觀測放送や[illegible]の實況放送も同局以來最初の事だけに大いに張切つてゐる

九大觀測班
同教授一行近く來臺

【福岡電】歐米學界待望の皆既日食も愈々あと二週に迫つた、遠く[illegible]始め南は臺灣、石垣島、基隆を經て南洋に消える皆既日食の觀測については我が科學日本に於ても夫々中心線に沿つて專門的立場より觀測調査の萬全を期し準備が進められてゐるが九大班では理學部[illegible]助教授が「地磁氣及び地電流の皆既日食に於ける變化」「空中電氣の變化」を科學し文理學部鈴木清太郎教授は「高氣壓の皆既日食時に於ける變化」「皆既日食時に於ける地面近くの微細氣象」「太陽日射量の變化」その他を觀測するが伊藤教授は既に學生三名を引率して去月末上京、それより臺灣へ向け出發することとなつてをり鈴木教授の一行は助手及び學生ら三名を伴ひ六日臺灣出帆の便船で渡臺の豫定である、同學内氣象研究室に鈴木教授を訪へば[illegible]ぶつ通しで觀測準備に大童の活動を續けてゐるが次の如く語つた

却々忙しい、觀測上の萬全を期してゐるが天候の關係を心配してゐる氣象學的研究のほか觀測狀況をフイルムに收めるつもりだ、始め南洋マリヤナ列島のロタ島に赴く筈であつたが都合で臺灣の基隆附近、アヂンコート方面で觀測することになつた

日食觀測隊 歡迎茶話會

東京天文臺の日食觀測隊第二班が一日の便船で來臺したのを機に臺灣天體觀測同好會では一行の奧田豐三、下保茂、虎尾正久三氏それに先發來臺の水澤緯度觀測所服部忠彦氏、同[illegible]氏等を招き三日午後七時より臺北公會堂屋上に於て歡迎茶話會を開く事となつたが一般同好者の出席を希望してゐる

日食を科學する心
望月技師、乙女達に說く

待望の皆既日食が愈々あと三週間後に迫つて來たが日食の現象を觀て「ああ太陽が月に吞まれた」と狂躁したのは四、五十年前の海老茶袴の乙女達であつたのだが戰時下の女學生は少なくとも天體を科學する心がけで此の神秘の出來事に臨まなければならないと臺北一高女では三日午前十時より臺府氣象臺[illegible]川技師を招き同校講堂にて學術講演會を開催、一時間餘に亙つて身近い日食に關する興味深い話に聽き入つたが北二女でも午後一時から同技師の講演會を開き宇宙への關心を一層深めさせた（寫眞は北一女に於ける講演會）

溫泉に曲つた腰を揉む
天涯孤獨の老人部隊を慰める會

朗らかに晴れ上つた三日朝、臺北驛新北投行列車に[illegible]お婆さん二十名の年寄り部隊が乘込んでゐた──いづれも臺北市近くの天涯孤獨の[illegible]住むお爺さんお婆さんで市社會課員に引率されてこれから新北投へ行つて一日の保養をとらうといふ、汽車が北投につくと老人部隊は久し振りに童心にかへつたやうな氣持で嬉々として下車し、直ちに公共浴場に入つた、市役所主催の「樂々莊」老人部隊を慰める會はかくして開かれ、いで湯にひたりまがつた腰をもみながら"村長さん、[illegible]有難う御座んした、お[illegible]い氣持だつたよ"と大喜びで[illegible]を圍んで茶菓をとりつつ今後の淋しさも何處かへすつ飛んで手や、足を伸ばし切つて濟々の一日を過した

『樂々莊』は昭和十二年九月一日に市で開設され大望をいだいて渡來したものの生活にしくじり或は不幸の陰に見放されて路頭に迷ふ天涯孤獨の單身者となつた六十才以上の老人を對象として一月三圓の家賃で貸付けてゐる厚生施設で今では男十五人（最高八十四才）女十七人（最高七十一才）計三十二名が居住してゐる

時局下、國民皆勞が叫ばれてゐる折柄、私たち老人も唯、人の情けに縋る譯には行かずと[illegible]しく立ち上り、いづれも[illegible]とか一寸した行商とか[illegible]として働いてゐるとの事である【寫眞は[illegible]】

國語講習に常會利用

【宜蘭電話】宜蘭市十一區會の五九奉公班は去る一日夜八時から一齊に常會を開催したが同區の常會でも努力の常會だけに「一月必ず一人は出席」を區會常會の申合せ通りに實踐の第一步を踏出したが「奉公班常會を國語講習に利用」の聲は區會常會に具申し[illegible]區會第十一奉公班では之が常會の議題となつて主婦達から「是非國語を覺えたい」の叫びが起つた處班員張林添化さんから會場提供を申出でると「それぢや先生をお引受けします」と[illegible]の李氏[illegible]さんが申出たので衆議忽ち一決、一週間に五日間づつ班内の主婦達十二名が國語講習を受けることになり世話人の長尾茂市議は三日市長を訪れこの國語講習所の命名を頼んで來た、島崎市長は大喜びで目下好い名を考慮中とある

學級增加對策
臺北州で打合會

[illegible]は應急措置として[illegible]働いてゐるとの事である　來る十八年度から實施される[illegible]に備へ臺北州では四日午前九時から各市街庄[illegible]係、財務係主任を州會議室に集め、學級增加に伴ふ敎室の見透しおよびこれに對する經費負擔方法その他の對策を打合せを行ひ財政上萬全な對策を講ずる事となつた

家庭一坪菜園
戰時下食糧增産の虎の卷

[illegible]生産者のみに依存せず國民が少しの空地、空地でも利用して家庭的に蔬菜類を生産する事により自給することにより國家の生産を多少でも[illegible]臺北州では今回「家庭菜園」を印刷し[illegible]著者に頒布することとなつた、これには"きうり""なす""大根""白菜""キャベツ"など各種を網羅しての栽培方法をわかりやすく、詳さに記されてゐる家庭菜園栽培の手ほどきである

下村氏から挨拶狀

府保安課長から香川縣警務部長に轉出した下村德男氏から本社宛左の書狀があつた

在臺中の御厚誼、御芳情を謝し今後益々貴紙の發展を祈る、貴紙を通じ各方面によろしく御傳へを乞ふ

飛降り自殺

臺北市明石町の帝大附屬醫院四階[illegible]病室に入院中の、古亭町二一一秋山敬治（[illegible]）は三日午前一時四十分頃病室の窓口から二階ベランダーめがけて飛降り自殺を企て前額部を割り出血多量で二十分後死亡した

今日のラヂオ

▲六・〇〇「九月の科學」東京市大泉師範附屬國民學校兒童▲六・二〇シブン▲六・二五時事[illegible]▲六・三〇[illegible]▲七・〇〇[illegible]▲七・二〇[illegible]▲七・四〇[illegible]▲八・〇〇[illegible]▲九・二〇[illegible]臺北放送劇團

海軍恤兵獻金

臺北市[illegible]町三ノ二四長谷川孝吉氏は日頃「つもり貯金」が四十八圓九十錢となつたので二日恤兵金として臺北海軍武官府へ獻金した

競技大會豫選會

來る二十三日行はれる全島青年團陸上競技大會に出場すべき臺北州豫選會は七日實施されるが、これに先立ち臺北市では州豫選會に出場すべき選手を決定すべく三日午後三時から建成國民學校校庭で豫選會を開いた

奉公に赤心の獻金
島都の牛車挽きが四百餘圓

ガソリン消費規正が愈々强化され貨物自動車トラックに依る輸送は從來に比して極度に不自由となり勢ひ之が補助機關として島都に於ても牛車に依らねばならない情勢となつた從つて牛車の需要は其の役割を高め運搬に運び牛車に依存する傾向は逐次增しつつあるが元來本島人牛車挽きは一日稼ぎ高が其の日の生活費に達すればそれ以上の從業を拒み、休業するといふ習慣があり又從業中絶えず[illegible]する習慣があつて壓迫せる現時局下生産擴充と共に不可分の聯關を有する輸送機關に兎角支障を來す憂ひあるため、臺に萬華方面に於ける牛車挽きを糾合して愛國勤勞會を組織し[illegible]を打破、勤勞的に勤務を奮勵すべく會員七十六名の參加をみたが同會では勤勞に依る收入の中から夫々貯金をして之を國防獻金する申合を行ひ、既に今日迄に二回に亙り四百三十九圓を國防獻金として手續を終つて居り能率も逐次向上し、今後更に公運動の一翼として時局を認識し島民牛車勤勞精神を涵養し奉公の實を擧げる事になつてゐる、尚同會では一日午後七時から萬華クラブに於て理事會を開催、役員指名及び今後の使命發表を行つた

志願兵志願者
三日軍司令部受付

三日軍司令部受付の志願兵志願者左の如し

臺北州七星郡士林街[illegible]大庄吳張欽△高雄州東港郡[illegible]庄新園三八六[illegible]△基隆郡瑞芳街金瓜石黃國珍

防諜座談會

【基隆電話】臺北州防諜聯盟では時局下の防諜陣を一層强化しようと四日午前九時から基隆署會議室で關係者の參集を求め座談會を開催する

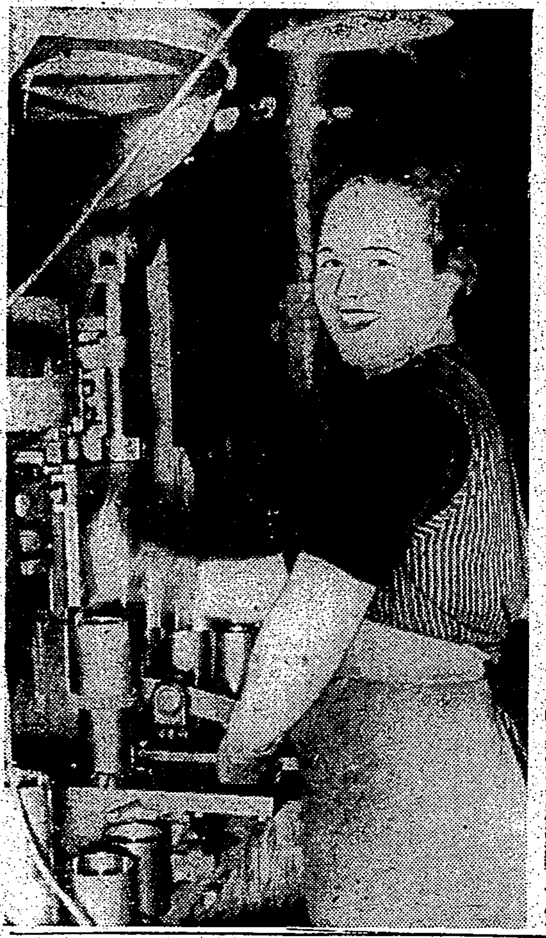
歐洲戰二周年
各地に情勢を聴く②

目覺し婦人の活動
獨逸
幅をきかす代用品

【伯林[illegible]】二年[illegible]を迎へたドイツでも銃後生活のあちこちにぽつぽつ不自由な點が現はれて來た、生活に絶對必要なものだけは配給制度によつて確實に保障されてゐるので日常の生活にはいささかの不安もないが、必要品以外のものは勞働力不足と資材節約のため製造が中止狀態なので容易に手に入らない、百貨店を廻つても **金目の物** は殆ど見當らない、電氣ストーブとか冷藏庫などが店頭に現はれるとまたたく間になくなつてしまふ、萬年筆、時計、寶石等時々稀に品物が店先に出るが日參して見張りてゐないと絶對に手に入らない、家具類は八月から許可制となつたため家具を揃へるのも容易でない、ソファも布の代りに紙を縒つてつくつた代用品が幅をきかすやうになつた、洋服は出來上るまで三ケ月はかかる、ひよつとすると五ケ月もかかるので戰服が間に合はないものもあつた

帽子から靴まで一色に調和をとつたやうな服裝は物の買へない今ではむしろ時代遲れといふところ、品物が何であらうと手に入りさへすれば御婦人の流行意識は滿足する、青い帽子に赤い靴でもそれが新しければそれだけで街頭を闊歩出來る、着る物に變化がないだけにお化粧だけは濃くなつた、ドイツにはいままで餘り見られなかつた白粉、口紅の化粧が目立つやうになつた、この前の大戰でも見受けられた所謂 **戰時化粧** といふ現象であらう、なにしろ各種の動員は一千万に近く人口の八分の一に相當するのだから一般生活に勞働力不足がひしひしと影響を及ぼして來たのも無理からぬところだらう、あちこちの商店には「我が商店員の大半は戰線で働いてゐるのですから少々御辛抱下さい」の貼紙を出して顧客の自制を要望してゐる、だが戰線に必要なものだけは、武器だらうが食糧だらうがこれから何年戰爭が續いてもびくともしないだけの物がどしどし蓄へられてゐる

勞力不足を補ふために三百萬の捕虜、外國勞働者が動員されてゐるが學生や婦人の活動も目覺ましい、郵便配達夫の八割、郵便自動車運轉手の半分は婦人である、電車、地下鐵車掌等にも婦人がぐんと增した、子供のない **有閑夫人** はどしどし徵用されるので自發的に職につく、大學生は男も女も夏休には數週間の勞働奉仕が課せられ、軍需工場の旋盤手傳ひその他に活躍してゐる



ベルリンの市街には腕章を附けた女學生の姿が目立つて來た、十四、五歳の子供までも遊んではゐない、ヒトラー・ユーゲントの一部は交替で田舍に避暑休養する子供をそれぞれ十五名づつ監護しその指導監督を命ぜられる、かうした生活の中で目立つて感ずるのはさすがに國家社會主義の國だけに國民の生活に大きな階級の無いことだ、戰時成金もないし失業者もない、肉の食へる量は[illegible]なりにどんな高官でも職工でも全く同じだ

拔け穴は 絶對にない、カイテル將軍その他の名士の息子も第一線で戰死しヒトラー・ユーゲントの指導者アックスマンも少尉として從軍し右手一本を失つた、苦しいなりに國民が一緒になつて苦しまうといふ雰圍氣と氣分とそこにナチドイツの團結力と持久力をいやが上にも高めてゐる大きな要素である（寫眞は工場で働く銃後のドイツ婦人）

名譽の家を弔問

總督代理[illegible]社會課長は二日午前十一時名譽の戰死者遺族宅を訪問、懇ろに弔問した

臺北市老松町一丁目八番地、伍長故石津[illegible]氏、遺族石津[illegible]氏

業務用氷塊規正
あすから實施

臺北市では營業用氷塊や家庭用氷塊の配給量を確保するため南北兩組合と協議の結果營業用氷塊を規正する事と決定、三日その規正標準が決まつたので四日から實施する事となつた、標準は各料理店、飲食店、喫茶店等の從來における需要量を各店の申請と氷塊販賣店よりの報告とにらみ合せ適正に考慮したものである、即ち十貫以下はその儘、十一貫から二十貫迄は一割減、二十一貫から四十貫迄は二割減、四十一貫以上は三割減の標準で規正する事となつてゐる

あすの天氣

臺北地方 今晚 南西の和風晴 明日 南西の和風晴後驟雨
北部地方 南西の和風晴後驟雨
東部地方 南の和風晴後驟雨
西部地方 南西の和風晴後驟雨
南部地方 南東の和風晴後驟雨
澎湖地方 南の和風晴
新南地方 南西の和風晴

概況 （三日）七六二粍の高氣壓は東支方面にあり、南東に移動し七四〇粍の低壓は南西島の東部洋上にあり、西に進む模樣、内地の天氣は晴又は曇北海道は曇、樺太は曇朝鮮は曇、滿洲は曇又は雨、沖繩は晴、本島は一般に晴近海は南東の和風晴、海上は穩であります

各地の溫度

（九月三日）

臺北 三二・〇度（正午） 三四・〇度（午後二時）
恒春 三一度 臺東 三一度
花蓮港 三一度 宜蘭 三〇度
澎湖 三一度 高雄 三一度
臺南 三二度 臺中 三二度
新竹 三二度 基隆 三二度
新高 二〇度 [illegible]
長崎 二七度 鹿兒島 二九度

會葬御禮
小宮一起
親戚一同

ヤマトタイムレコーダー
ヤマトタイムスタンプ
株式會社 駅口時計製作所 東京品川區大崎本町
大阪營業所 大阪北區堂島濱通（堂ビル内）

ハートー 浣腸
發熱・ヒキツケに先づ浣腸
常習便秘・痔疾に特効
全國藥店に有り

おさけ娘
主演 美ち奴 米若
テイチク

婦人良薬
サフラン人參入
藥草湯
大阪市[illegible] 藥草湯本舖
全國有名藥店ニアリ

二回水
水虫・田虫
治しにくい永年の水虫でも一回目で快感 二回で全治
一圓・二圓

明るい電球
讀書には少くとも150ルクスの明るさが必要です。此の電球なら必要照度を得るのに最適です。
明視 トウランプ
二重コイル 明るさ12割
25. 30. 40. 60 ワット
トウランプ 連鎖店にあり

血液を浄化する
高血壓に
中風に

專門花柳病科
周磐石
臺北市太平町二丁目大稻埕入口
電話 五五三一番

新强力農藝用
殺蟲劑
キング乳劑
使用体驗談募集
募集要項
一、キング乳劑の長所及短所
二、使用せられた植物名
三、實驗された害虫名及其の日時
四、使用の際の稀釋度
五、其他御使用の体驗談
六、此の廣告を御覽になつた新聞名
右要項により体驗談を書いて本舖宛御送り下さい、薄謝を呈します。優秀者には特賞を呈す。
◇版權獲得在本舖◇
各種說明書進呈
全國到ル處ノ組合、有名藥店、百貨店ニアリ
本舖 大阪市・堂島 帝國除蟲菊株式會社農藥部

食慾を增し
消化を進め
心身の疲勞を一掃す
食後に
執務に
運動に
常に手離せぬ
護身要藥
仁丹
胃腸
疲勞
頭痛

工場でも会社でも
疲れがちな夏の保健劑として、ハリバが賞用されます。激務と暑さに苦しめられたからだに活力を與へ皮膚や粘膜防壁を强め、秋、冬の寒冒季に備へる抵抗力が培はれるからです。
ハリバは活力榮養源といはれる脂溶性ビタミンを特許の方法で糖衣の小粒としたもので、一日二粒、魚臭なく樂に服めます。
ハリバ
東京市日本橋區本町 田邊商店

[illegible]版

北佛印國境に見る
秩序なき蔣軍歩哨
國境佛印軍と交驩　皇軍訪問旅行便乘記

【ハノイにて二日伊藤特派員發】わが佛印派遣[illegible]、池安、石井、吉水などの各部隊は八月二十六日より一週間に亙り北部佛印トンキン地方における佛印軍と交驩のため訪問旅行を行つたが記者は許されてその旅行約一千粁に亙る旅行に随行する機會を得た、各部隊はトラック○○臺に分乘、二十六日朝○○を出發、ハイフオン よりモンカイに通ずる[illegible]

[illegible]南部佛印國境を視察する[illegible]

[illegible]を浴びて北上する、道路は[illegible]トラック二臺すれ違へる位廣くかなり立派だつたが、ホンゲイ附近の幅約一千メートルの入江を渡る渡船場で九時間餘を要した、ホンゲイは有名なホンゲイ無煙炭の產地、人口約一萬、街の南部海岸近くに大きな選炭所があり人口の大部分はこの工場の勞務者である。附近にはアロン灣に面した風光明媚な海水浴場がある、アロン灣は松島の規模を大きくしたやうな所である、それを右に眺めてトラック隊は北進する、この邊一帶の山々はホンゲイ炭を產出する炭礦地帶、道端にも到る所炭層が目につく、ホンゲイ以北に日本軍が部隊として行軍したのは[illegible]

自動車行進 は初めてで、沿道到る所部落住民は道端に飛出して來て日の丸を見上げて驚異の眼を見張つてゐる、ティエンエンに到着、ティエンエンは東北部國境守備の要衝人口一千位の街だが立派な兵營がありかなり安南兵が駐屯してゐる、隊長ラオール少佐以下佛人將校總出で出迎へる、夜は日佛將校一堂に集まつて歡談を與にし共同防衛の誓を固めた、四日目にいよ／＼佛支國境の町モンカイを訪れる、モンカイは白壁の多い國境の街、町と幅百メートル位のモンカイ河一つ距てて向ふは[illegible]支那東興の街だ、モンカイの人口は約五千、その大部分が支那人で安南人その他が若干居る、街には商館もあればホテルもある、以前は[illegible]廣東省北部方面からここに[illegible]によつて物資が輸入して來たのださうだが、現在は支那側の物資不足と物價高のため卻つてモンカイから[illegible]生活必需品などの物資が若干流れて行つてゐるらしい、この國境の町を守つて佛印軍一個大隊が駐屯してゐるらしく

頑強な兵營 があり、モンカイ河には長さ百メートル位の鐵橋が架けられ鐵橋の入口には[illegible]

[illegible]が張られ安南兵大名が監視に立ち許可證所持者以外は一切[illegible]させない、監視に上ると支那兵が三百ばかり出してゐると云ふ監視兵の街は手に取るやうで、向ふ岸にも支那兵の歩哨がのんびりと立つてゐる、この附近は[illegible]の[illegible]が傳へられたが一發の銃聲さへ聞えぬ、[illegible]で見ると支那兵歩哨はバラ／＼で中分向ふ側を向いてゐる、[illegible]と[illegible]力は[illegible]こんな所にも現はれてゐる、モンカイから再びティエンエン[illegible]

國境は**全くの山嶺** まで丘の上に立てられた佛兵營の望樓から見ると國境線の遙か彼方に佛兵と支那兵の歩哨が監視に立つてゐる、國境線は山頂近くにある白い石標のみで殆ど國境の標識はなく[illegible]の國境があるのみで多くの地點を[illegible]で支那側と佛印土民の往來、物資の交流は普通に行はれてゐるらしい、わが部隊は再度ランソン、ドンダンなどを視察、各地において佛印軍と交驩を遂げ一日無事原駐地に[illegible]した

バリー島の觀光客激減
土民の生活に脅威

蘭印ジャバ島の東バリー島は[illegible]として十四世紀ジャバのマジャパイト王國の隆盛時代には[illegible]を建立しその滅亡に際し多くの貴族工藝家の避難地に亡命した者が多く今日尚其藝術を存することで世界的に有名であるが、この[illegible]があり、同島にも歐洲大戰の影響があり、同島を訪れる觀光客は非常な減少を示してゐるとエコノミスト・ベエ・グラフット紙は傳へてゐる、これに依ると一九三七年には四千百九十四人の觀光客があつたが一九四〇年には僅に一千三百八十二人であり、これも外國觀光客が杜絕して蘭印在住民だけの觀光である[illegible]

泰國、國際錫限產協定を脫退
錫の國際統制に衝撃

最近バンコック電報は泰國政府から[illegible]國際錫限產協定を[illegible]した旨に依ればタイ國では國際[illegible]を脫退するのではないかと次の如く報じてゐる

即ち、最近タイマイ紙の報ずる處に依れば泰政府は近く英國に本部を置く國際錫限產協定に參加の必要を認めなくなるに至つた爲め近く脫退するやに傳へられてゐる、協定成立當時タイ國は割當が下落してもこれに參加する意向はなかつたのであるが英國が世界錫市場を手中に收めんとして諸生產國に協定參加を强要、各國に於ける販賣價格を制限し來つたものである

[illegible]して來國も[illegible]の會員となり現在に至る迄共同の行動を續けて來たが、最近二ケ年間戰爭の爲め錫の需要は大增加を來し、其結果錫價の高騰を來した爲め泰政府は世界的大戰に際する爲め限定より脫退するの必要を認め目下準備を進めてゐる譯である

照南丸座談會（中）
督府水產試驗所
幼稚な水產技術
今後の開發大いに有望

關口技師 さうくあれは確かに淡水魚です、それにしても立派なものですなあ……道端を[illegible]しては未だ一、三[illegible]の[illegible]ではつきりしたことは云へないが、[illegible]としてはあの程度で上乘ですかね大[illegible]は魚に適合する所があるまして[illegible]の話が五十年以上の漁撈に立つてゐることが、[illegible]に現地漁撈として[illegible]に[illegible]があります、[illegible]もメナム、メクロン、バンパコンの三大河をはじめ、大小無數の河川の注ぐところ、無數の[illegible]

であるといへませう

戶田氏 シャム灣でとれる魚としてはどんなものが擧げられるでせうかね

關口技師 先づ鰹、鯖、鰆、鯵、ブラトー、鯛、鮫、烏賊、青刀魚、鱶、スキザメ、ノコギリザメ、シュモクザメ等でせうが大體において赤もの漁撈として有望視されるのでして、[illegible]はちよつと[illegible]ですね、ここで興味のあるのはブラトーですよ、タイ灣でとれる[illegible]のものだといはれます、[illegible]で取扱つてゐる魚の[illegible]を見て來たんですが、佛印でも、ここでも淡水魚が多くて、然も大きいです、これは我々の常識として淡水魚は小さいものとの先入觀念から[illegible]のですが、一[illegible]系大きくて一般的なのがブラトーです、ちよつと鯖に似てゐます、これで支那人が[illegible]を作つてゐます、市中で販賣されてゐるのを見ると一尾一錢內外といふ非常に安いもので、これは相當[illegible]なのではないでせうか、頭から尾つぼまで七、八寸はありませう

出席者氏名（順序不同）
督府技師　[illegible]
交通局技師　北川　正勝氏
督府技手　中村　賢司氏
高雄州技師　副島　伊三氏
日本水產　金子　智武氏
林　兼　和多田昌之氏
照南丸船長　酒井庄太郎氏
臺灣[illegible]支店　戶田　[illegible]氏
本社側　若林特派員
八月二十九日照南丸にて

若林 私、ここに來てから二日ばかりマーケットに行きましたが、シャム人の家にも一、二度招ばれたことがありますが、鯨り海の魚は好かんのではないですかね、本船が着いたときシャム人でお擂りになつたといふ魚を頂きまして女中に何といふ魚かと聞いて見たんです、とことろが知らんといふのです、マーケットでも餘り見かけたことが無いが、多分海の魚だらうといふんですよ、海の魚は食べないかと訊きますと、食べないことはないけれど、大體死んでゐる魚は嫌へない人が多い、けれども油で揚げた魚は食べてゐるから一概にさうとも云へないといふのです、どうもこの邊割り[illegible]ない話なんですけれど……

戶田氏 海から離れてゐるので海の魚が來ないといふことが原因ぢやないですか

副島技師 その原因がありませう、大體タイ國の魚業について、政府自ら注意を拂ふやうになつたのは極めて最近のことで、然も從來は河川、沼澤の淡水漁業が主要漁業として行はれてゐるのです、いつも海洋から遠く離つてゐて大河支流を中心とした地方にあつた關係上、今でも淡水漁業即ち海洋漁業と縁遠い感があり、一般國民にも顧みられなかつたことと思ひます、最近日本の水產業を出た人も[illegible]、又[illegible]輸出の產出が認められて、當局もその氣になつて來たといふところでせう。佛敎國で生き物の殺生を忌むことが原因だとして一向怪しまなかつたと云ふ話も聞きましたが、これはどうも根據のない話らしいです

そのために國民の嗜好もこれに慣してゐるといへます、又都が

[illegible]の大群を追ふ南海の漁夫

皇民の心得　禮法要項
三　家庭生活上必要なる禮法（續）
（文部省制定）

◇服　裝

一、服裝は簡素、清潔、端正を旨とする

二、公私の儀式の場合服裝は服制による

『註』國民服の着方

一般の國民服用の場合および附法（公式は略）

洋　服

（イ）禮服（儀式、觀察會、夜會その他）

燕尾服、シルクハット（晝に限る）又は黑絹紗またはフロックコート、モーニングコートを用ひる）

て中衣を着く

上衣黑絹紗（喪に服する者は黑絹紗、または黑紗を左腕に巻よ）

ズボン、黑絹紗

チヨツキ、白リンネル（儀式には[illegible]）

シャツ　ホワイトシャツ

カラー　立襟、または折襟

ネクタイ　白蝶形

手袋　白革

靴　黑エナメル

靴下　黑

（ロ）フロックコート、モーニングコート（儀式、訪問、慶弔その他）

帽子　シルクハット（山高を用ひてもよい）

上衣　黑絹紗

ズボン　縞（喪には黑を用ひることもある）

チヨツキ　黑絹紗、白リンネル

シャツ　ホワイトシャツ

カラー　立襟または折襟

ネクタイ　結び下げ（白および黑の蝶形は用ひない、喪には黑の結び下げとしてネクタイピンを用ひない）

手袋　茶または鼠色の革（喪には黑または鼠色の革）

靴　黑

靴下　黑

（ハ）國民服（儀式、訪問、慶弔その他）國民服制式による

和　服（原則上男女別に分類）

（イ）禮服　紋付、羽織、袴（儀式、慶弔その他）

（男子の部）

（1）冬物

上着　羽二重黑五ツ紋、色變りを用ひることもある

下着　羽二重白を正式とす、茶または鼠色を用ひてもよい

襦袢　白、下着と共色を用ひてもよい

帶　角帶、兵古帶を用ひてもよい

袴　縞、精のあるもの

羽織　羽二重黑五ツ紋、紐は白

扇子　白

足袋　白

履物　草履

（2）夏物

上着　絽黑五ツ紋、麥藁色、生平を用ひてもよい

下着　用ひない

色變り、五ツ紋、模樣は裾模樣

下着、羽二重、綸子等の白、色變りには共色を用ひてもよい

襦袢　白羽二、色變りには色物を用ひてもよい

帶　丸帶

帶揚　白

帶留　白、丸帶

扇子　白または金銀

足袋　白

履物　草履

（2）夏物

上着　絽、絽縮緬等黑または色變り五ツ紋、模樣は裾模樣

下着　絽または紗、白

襦袢　地質は絽、絽縮緬等、白

帶　丸帶

帶揚　白

帶留　白、丸帶

扇子　白または金銀

足袋　白

履物　草履

（この項續く）

（女子の部）

（イ）禮服（公式の禮服及び洋裝の一般禮服は省く）

（1）冬物

上着　縮緬、羽二重、黑または[illegible]

（ロ）略式禮服（訪問、慶弔その他）

上着　無地物（黑を除く）または縞

羽織　黑五ツ紋または三ツ紋

下着　襦袢白の他か適宜、その他は禮服に準ずる

（女子）

禮服と同じ、襦袢を用ひない

臺灣の家庭
臺灣の婦人國民服
和服の新工夫と二段服の改善
吉見まつよ女史談

國家總力戰の態勢が求められてゐる現在、婦人服の簡易化合理化も些細なことのやうながら忽せには出來ないことです。見た目には美しい袖丈の長い袖が風にヒラヒラ舞ふ姿も活動と衛生の角度からは再考の餘地があります。吉見裁縫學園長の吉見先生は「臺灣の特殊な風土を考慮に入れた服裝の改良に努めて居らつしやいますが、

此 の頃はどの家庭でも防火訓練にモンペをはいてゐるやうですが、馴れない人は却つて活動しにくいのではないかしらと思ひます。もともとモンペは雪國で常用されるもので、脚に直接冷たい雪が當らないやう和服の上から付けるやうに考案されたものですが、本島の氣溫を言ひますと、本島には少し不適當なものです。

今 厚生省で女子國民服の考案を募集中ですが、ふだんの生活も簡單に取り入れられる色々の工夫を伺ひませう

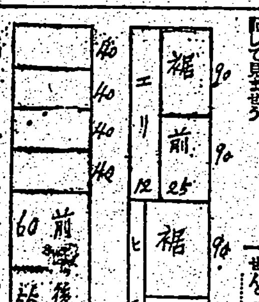
臺灣は 內地と氣候の大分ちがふ本島ですから、その獨特の事情をも考慮に入れた臺灣特有の國民服をも研究する必要があります、また女子の國民服といひますと男の方の場合とはちがつて年齡、好み、職業につく人や家庭にゐる人など、その生活狀況によつてのへだたりが大きいから、一概に同じものを着るわけにはいかないので、結局體型も夫々の生活に適したのが出來てくるのではないかと思つてゐます。

次 に本島人の方の服ですが、家庭着に用ひられる二段服は衛生的にも活動的にもとてもよいものだと思ひます、袴元を出し改良したら申し分のないものです、田舍に行きますとまた長い裾をはいてゐるのを見かけますが、それを少し活動的にパジャマのズボン風になほし、冬ですと裾にごむをとほしてちぢめ、仕事する時は上着を下に入れたまま鑑き街に出るときは上着の下に着るやうにするとよいと思ひます、長袖は見た目はきれいですけど實用には向かないものですから、家庭着としては此の方を是非おすすめしたいのです、內地から來た學生の方もこれは卻々よいと言つてゐましたし、何につけても此の方が便利でよいと思はれたら思ひ切つて着て見るといふ勇氣が皆樣に欲しいと思ひます

イザといふ時にはやはり足を下まで蔽ふ良いものが安全ですから男のズボンの腰の邊を工夫して變へた女性用 なずぼんのをはくとよい のですけれど、モンペです と作り方が惡いとねぢれて着にくいし、また裾でしぼるので此の頃の暑い日に大變でせうと思ひます、しかしこれは研究を要する問題だから各班で、他の班が全部あれをはいてゐるから自分の班も揃へなくてはいけないといふのではなく一番能率のよい、また見た目に女らしい美しさのあるものを追々考案して行くやうになればよいと思ひます

開 東大震災の時、女の人が着物の裾がはだけたまま變な恰好で逃げ出したさうですが、これは着物のお端折がくづれたりするからで、着物を上と下の二段にしたらそんな心配はないでせうと思ひます

私 共の報國婦人會の班で研究班でそんなものを考案しましたが、外觀は少しも變らないし、上と下に夫々紐をつけるので着崩れもしないで安心地のよいものです、次にその裁ち方圖を記して見ませう



△印殘り布で裾一枚又はモンペ一枚が取れます

殘り布で襟一枚、またはモンペ一枚取れます、裁ち方は思ひ切つて衽をなくし、巾一ぱいにしたもので褄は元禄袖につけますが、それを普通の着物のやうに重ね、腰をヒモで結ぶやうにしたものです、かうしますと着くずれの心配がありませんし、紐は着物につけてあるので要る時にあちこち探す手間が省けます、こんなものを試驗的に着ていただいてその特徴を伸ばして行けたらと思ひます、時代をきりつめてゐるのでなかなか經濟的に行き、モンペ一枚ぐらゐで十分足ります

飛行機と共に
三浦　[illegible]子

エヤガールは職業婦人の中でも新しい、あらゆる意味で尖端を行くお仕事なので女のくせに空を飛ぶなどと、特殊視されることでありますが、私達としては、その點一抹の淋しさがある譯です。初めて空を飛んだ時は醉ひましたが今ではすつかり馴れて、お客樣と一緒に雲空を飛ける時はたのしい氣持で一杯です「辛くありませんか」とよく聞かれますけど、私達としては一度もそんな氣持は感じたことがありません。我々に乘つて國まで飛び一泊致しますが、お仕事は、お客樣に、お茶やお菓子を差上げたりつまりお客樣のサービスを致します。エヤガールはアメリカが始めてで、ついで日本でも採用されましたが丁度二年になります。今私達の所に五人居りますが村田千鶴さん、渡邊信子さん、宮下[illegible]子さん、山口[illegible]さん、と私でございます。お客樣にも喜ばれ私達もたのしい機上の生活が私達の職域奉公かと思ひます。

わが家の料理
[illegible]　大森とよ子

紫蘇の葉の煎り煮（ゆかり）と命名しました、きれいな紫蘇葉を源山摘みとりよく洗ひ、ザルにとつて水を切つて小口切りにし、鐵鍋を火にかけて胡麻油を少し入れて十分に焼けたところへ葉を全部入れてよくまぜます、カラ／＼になつた頃醬油を少し入れ、胡麻と鰹々に入れよくまぜます、最後に味の素を入れてよくまぜて出來上ります。紫蘇のかほりが少しも失はれず醬油、味の素、鰹の調和もよく之だけはお前の傑作だといはれて喜ばれてます。食慾をすすめますので夏のお料理として作ります

主婦の心得
天華粉の作り方

赤ちゃんのあせも豫防になくてはならないあせしらずは、家庭でお作りになると經濟です。酸化亞鉛の粉末（藥店にあり）をもとめて、乳鉢か擂鉢で出來るだけ細かくすりつぶします。これに同じ分量の片栗粉をよくまぜ合せれば出來上ります。

「アンコールめぐり」「タイの農民」本日休載

商況（三日）

東京短期前場
[illegible]

東京長期前場
[illegible]

東京銀行實株
[illegible]

東京國債前場
[illegible]

大阪短期前場
二十三年　九八、八五
[illegible]

大阪短期日步
[illegible]

大阪長期前場
[illegible]

大阪綿布前場
[illegible]

橫濱生絲後場
九月限　一四、六〇
十月限　一四、七〇
十一月限　一四、七〇
十二月限　一四、七四
一月限　一四、七六
[illegible]

上海爲替
[illegible]

コクヨの帳簿
堅牢
優美
大阪 東京
黑田國光堂

健康問答
効果　本位
此夏を過したあなたの健康に異狀はありませんか？　食慾が進まず、體がだるく、體重が減り、消化が惡く少しばかりの仕事にもつかれる樣なことはありませんか？　こんな虛弱な時に限つてあの恐ろしい傳染病、肺結核、胃腸病に罹り易いのです。
ネオトンは人體に絕對不可缺の各種榮養素の外に鐵分、カルシウム其他有效成分を含有してゐて榮養補給、新陳代謝を促進し呼吸器及消化器を强化し虛弱を恢復して病原體の侵入を豫防する特效があります。
適應症：呼吸器疾患、神經衰弱、貧血症、腺病質、食慾不振、產前產後、榮養障碍、病後回復期
包裝：350瓦　（全國有名藥房販賣）
ネオトン
株式會社　柳韓洋行　京城府西大門町二丁目七　京城・大連・奉天・天津・新京・臺北

高級榮養胃腸藥
アルス胃腸藥
慢性胃腸病に
重曹を含まず習慣性とならず、芯から胃腸の機能を恢復する
有名藥店にあり。
み易くて効きめの
早い　お子樣强壯劑
コドモネオス

肺結核の豫防と治療
肝油に勝る
活性ヨード
ビタミン劑
ネオスエーは、體內に潜伏してゐる結核菌に直接作用してその活動力を奪ひ、結核毒を中和し無毒のものにして體外に排泄する。その上全身の榮養を高め抵抗力を强化する。ネオスエーの肺結核に對する効果は常に積極的であり、病原的であり、而も體力の增强榮養の增進により、治療期間を短縮し再發を防止し、健康を增進する。
肺結核・神經衰弱
腺病質・榮養不良
助膜炎・常習頭痛
東京神田神保町
アルス藥品部
振替東京七一三一九
電話九段（33）二一七六五
定價　小　一圓八十五錢
一〇〇粒　四圓三十錢
二〇〇粒　八圓
各地藥店にあり
ネオスエー
ヨード含有量昆布の千五百倍
N 126

双球菌性化膿症
急性肺炎
急性慢性淋疾
中耳炎
扁桃腺炎
化膿性諸疾患
問題のスルファピリヂン
トリアノン
適劑を適症に用ふることは疾病治療上の鐵則である――故に急性肺炎、淋疾、腦脊髓膜炎、ムコーズス菌中耳炎等の双球菌性化膿症の治療に當りては双球菌に對して獨自の强殺菌力を發揮するスルファピリヂンの適正量を頭初より投與すべきであると叫ばれ、この目的にトリアノンが賞用される。
★トリアノンは①吾國最初の純正スルファピリヂン劑なること②代表的双球菌性疾患たる肺炎の死亡率を低減し、淋疾、腦脊髓膜炎の治癒率を著しく向上せること③連鎖狀球菌、葡萄狀球菌、桿菌、大腸菌等に對しても菌克服作用を有すること等…の諸點により各科領域に互り、その俊敏、正確なる治療效果を讚えらる。
錠・包・三〇錠・一〇〇錠
[illegible]
田邊五兵衞商店
田邊元三郎商店
田邊發賣品

成層圏 (58)

廣津和郎作
大貫松三畫

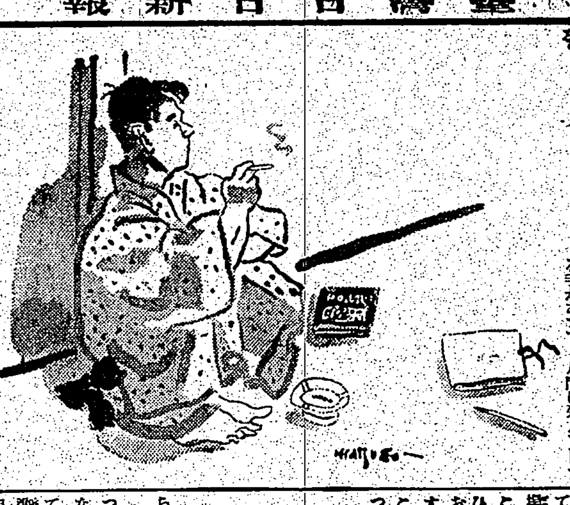
小さな贈物 (八)

アパートに歸つて時間のピサロを見直して見ると、改めてつくづく好い繪だと思つた。佛蘭西から歸つて來た連中に聞くと、この繪はルーブルの美術館に懸かつてゐるさうであるが、大きさも殆どこの位と同じ位で、ルーブルのあの澤山の名畫の中でも際立つて光つて見えるとの事であつた。

「さうだ、これ以上の贈物はない」

手放すのが惜いやうな氣もしたが、併し手放すのが惜いと思つてゐるものを贈るといふ點が、自分の良心の[illegible]つてゐる唯一の證據だといふやうに考へられるのが嬉しかつた。——ほんたうに吉川女史のいふ通りハンドバッグだとかコンパクトとか、自分に解りもしないものを贈るよりも、この方がどんなに好いか知れない。

能野は翌日の夕方[illegible]にたづねて行かうと思つたが、その前に永瀬醫師に一寸會つて置きたかつた。あや子に會ふからには、例の輸血療法について、もう少し詳しい事を聞いて置きたかつたのである。



「惡いな。これはとてもやり切れんわ」

吉川女史の晩飯の食卓にみんなが集まつた時、永瀬醫師はワイシャツの腕をはだけながら、眞赤な顏をして這入つて來た。相變らず無性髭をのばしてゐたが、その髭の間に汗ばんだ皮膚が眞赤な色をしてゐるのが、ひどく健康さうに見えた。——醫者といふよりは何か工場から戻つて來た老職工のやうな感じであつた。

「永瀬さんにお訊きしたかつたんですけれど、あなたの輸血療法といふのは高いんですか?」

「うん、高いよ。どうして。誰かやりたい人でもあるのかい?」

「いや、はつきりやりたいといつてゐるわけではないんですけれど、もしかしたら勸めたいと思つてる人があるもんですから」

「そいつは嬉しいね。——腕がむづむづ鳴つてゐるところなんだ。施してやらうといふのに、欲しくないといふ人間が多いんでね。なるたけ金らない療法、金らない療法と探して歩いてゐて、なかなか俺のところにはやつて來ないんだよ」

と髭もじやの顏の中から、一本の白い齒を見せて無邪氣といつて好いやうな人なつこい笑ひ方をしながらいつた。

「いかなる名醫も、患者が居なければ腕が揮へない理窟だからね」

「高いつてどの位なんです?」

「人によりけりだよ。何しろ生命の問題なんだから、金のある人間にはいくら出したつて安いだらうし、金のない人間にはどんなに安くしたつて高いだらう。——君の知つてる人間なら、さう金持ちやないな」

「それがよく解らないんですが、困つてはゐないらしいんです」

「まあどつちにしても、患者を紹介して呉れるのは嬉しいね。——實費だけは貰はんと、こつちの研究に差支へて來るからな」

「その實費といふのは?」

「兎に角供血者——血液を賣つて呉れる人間に一瓦八圓拂ふのが規定なので、それだけはどうしても貰はなければならないよ。他はちよいとした藥とか手間とかいふものだから、どうでも好いんだ。——今の八圓だけは貰はないと、僕が自腹を切らんければならんから八圓以下にはどうしても負けられないね」

「それぢや場合によつたら八圓でやつて呉れますね」

「うん、やるよ。後はこつちの研究と思つて負けて置くよ」

個性文學と人間文學

(下) 健康な作家精神

古谷綱武

つまり最初は個性的であることは、文學における正しい人間的態度だつたのである。それが、やがて獨創癖を逕へて、個性といふものが、作家の販賣道具と化してしまつた。このごろの新しい作家を眺めて、風變りであるとはいへても、個の意味の個性的といふ言葉では呼びにくい作家がゐるのである。道具としての個性をあやつつてゐる手があつて、人間は死んでしまつてゐるのである。

私はここに、個性の亡靈にうちひしがれた現代文學の大きな衰弱があつたと思ふのである。

さういふ個性の文學の頽廢に對して、人間の文學といふ風な言葉で呼んだらよいやうな文學が、徐々におこりつつあるやうである。いはば人間の回復である。たとへば最近、批評家たちによつて『伊能五郎の生活と意見』などとともに擧げられる一聯の作品の意味にしても、私は、さういふところに見てゐるのである。

個性的にならうといふあの野心を捨てて、なによりも人間であらうとする文學、そして私は、ここから今日の文學の新しい意欲と方向を感じるものである。

個性の文學のゆきづまりに對して、かういふ人間回復の文學の登場を促したのは、たしかに今日のこの容易ならざる時局であるに違ひない。しかも、その反面一方において、個性の文學といふものが、すでに遊びに墮してしまつてゐたことも、ひとつの大きな刺戟になつたのであらう。

しかし、かういふ[illegible]といふものを、もつと文學の世界だけで考へてみると、私は、作家たちが無意識のうちに、文學のなかにおける人間の回復といふ方に歩いていつたためのひとつの力となつたものは、いはゆる戰爭文學といふ名前で呼ばれてゐる「兵の文學」、あの兵の文學のなかに描かれてゐる戰場における人間的態度、直接間接に、さういふものから受けた影響といふものが少さくなく見えるのである。

私たちひとりひとりが現在直面してゐる時局の前で、個性的であるなどといふことが、なんとつまらないことか、このながい文學の地盤を力づよく崩していつてしまつたのは、あの一兵卒たちの文學だと私は思つてゐる。銃後の文學のなかで、その影響は、人間の回復への希求といふ形で、今や華をひらきつつあるやうである。

彼らは、作家であることよりも、より以上に人間であつた。むしろ人間として、そこに生きてきたのである。そしてしかも、作家として、それらの記錄を書いたといふよりも、人間としてそれらの記錄を書いたのである。そして人間として書いたことのなかに、ひとびとは、却つて、專門家になつて散漫してしまつてゐるあの作家精神の行きづまりとは全く別な、新しい健康な作家精神を、かならずしも、はつきりした形ではないが見出しつつあるやうに私は思ふのである。

文學の世界では、かういふ形で次第に戰場と銃後の垣がとりのぞかれて、そこから更に新しい、普遍的なものが盛りあがつてくるのではなからうか。(終)

阿里山紀行

霧ら流れぬ (一)

長谷安生

阿里山に登つた。登るといつても、ここは嘉義からずつと運材の鐵道が通じてゐるので、汽車に乘つて居れば上まで運んでくれるのである。

嘉義を出たのは朝八時であつた。盛夏のこととて暑さにじつとり汗ばむ。同車の客の中に、藝術家らしい長髪の青年と洋装の細君がゐた。音樂家か畫家であらうと私は思つた。何とはなしに、思索と瞑想に鍛へられた眼だと、いきなり私は感じた。深い鋭い眼付だが、その中にやはらかい愛をたたへた光があつた。これは、生かじりの藝術家ではないな、と私は思つた。細君といふのは大柄のおとなしい女で、ふたりとも、用事以外には滅多に口を利かず、それでゐてお互ひに信頼し合ひ、愛し合ひいたはりあつてゐるふうであつた。他の客がおしやべりに興じてゐる間も、このふたりはそれに耳を傾けるでもなく、さりとて邪魔にするやうでもなく、それぞれ窓外に展ける素晴らしい風景や初めて見る山の様子を十分樂しんでゐるらしく見えた。最初見たとき感じた、何となく無愛想な感じ、又、無器用な洋服の身ごなしから來る一種の粗野な感じが、見てゐる中に段々消え失せて、私の想像はこれは容易に普通人の窺知を許さぬ境地を持つた高いレヴエルの藝術家にちがひないといふ確信にかはりやがて激しい好奇心となつた。

同室には他に數名客が居た。黒眼鏡をかけた三十五、六の男と、その男を先生と呼ぶ書生風の男の一團、大阪の商人らしい一人、それからカメラをぶら下げたどこかの私立小學生、他に一人阿里山の營林所に十五年勤めてゐるといふ柔和な人柄の技手が乘つてゐた。問はず語りにこの技手がこれからゆく阿里山の様子や途中の風景を手に取るやうに詳しく説明してくれた。「私など十五年も阿里山にゐますが、馴れてしまふとあんないい所はなくなつて來ました」

「十五年!ほう」といふ歎聲が起つた。「十五年も居られると、もう仙人と變りませんね」失禮な發言をしたのは黒眼鏡だつた。技手は別に苦笑するでもなく「たまにかうやつて、町に出て來ると早く歸りたくて、一刻も早く山へ歸りたくなります」

鐵路で埃にまみれて働いてゐる人々にとつて、この技手の生活は異様な清新な刺戟をもたらしたにちがひなかつた。つきつめて行けば、自分たちの生活にない單純な清らかさが、ここにはあるにちがひなかつた。十五年も森林の間を歩きまはることのみをひとつの仕事とするといふことは常人には企てられない業であつた。たとひ内心では、黒眼鏡のやうに、輕蔑する氣持が誰の心にもひそんではゐたにしろ、それはそれとして、ある高いものに對する畏怖ともいふべき感情が誰の心にも湧いたのであつた。みんな、熱心に、このいが栗頭の技手のぼつぼつ語る山の話に耳を傾けてゐた。

「高山病にかかりませんか」

——「ええ、たまにはありますね。しかし阿里山位の高さでかかるやつは[illegible]いし、しばらく居ると馴れて、何でもなくなりますよ。山は空氣がいいのと年中涼しいので、肺病なんか治るといいますよ。實際病人なんか居りませんからね」

途中、竹崎といふ驛から、赤子を抱いた若い細君がのりこんで來た。すやすや眠つてゐる赤ん坊を寶物かなにかのやうに大事さうに抱き乍ら、愛想よく、技手や、驛の人に話してゐるのをきくと、この竹崎[illegible]人の細君で所用があつて二三日阿里山に行つて來るといふのであつた。やがて、赤ん坊が眼を覺ますと、車内のいい退屈よけになつた。黒眼鏡が早速乘り出した。

「かはいい赤ちやんですね。おいくつ」

「二つですの、丁度十一ケ月になります」

「私の所のはこのお孃さんより一年年上になりますな。けど、大きな赤ちやんですね。私の所のは一年上ですが、これより僅に大きいだけですよ」

「お名前は、みな子さん、いい名ですね。さあ、みな子ちやん、おぢさんの手にいらつしやい、さあ」

赤ん坊はものおぢもせず、黒眼鏡に抱かれた。眼の大きい可愛らしい兒であつた。

例の藝術家の眼にもそれを見て柔しい光りが流れた。彼はいとしいものを見るやうにぢつと赤ん坊をながめてゐたが別にお愛想をいふでもなかつた。

娯樂について

濱田隼雄

(二)

次にしからば、與へらるべき新らしき娯樂の種類は如何。

娯樂はその種類の多いことによつても民衆のものである。しかしながら、すべての娯樂を今欲ばつてはならない。ここでも選擇の際は、大衆の皇民生活の方向への組織といふ點にある。

とすれば、大衆を組織する力の大きいものが選ばれねばならぬ。そして選ばれた少數のものに運動の重點を置かねばならぬ。

音樂と演劇、映畫等が夫である。

音樂の人心への影響、音樂の人間の感情を組織する力の大きさは云ふだけ野暮であらう。それは理窟なしに人の感情を自由に動かす點に於て、本來は最も大衆的なものなのである。宗教が信心を固めるために如何に音樂を利用したか、うらぶれた流行歌が如何に人々にニヒリズムを植つけたか。ナチスが音樂の力によつて如何にドイツ國民をヒトラーの膝下に集めたか。親衛隊の合唱行進が如何に大稻埕の人々を揺り動かしたか。行軍に疲れた兵隊の足を如何に軍歌が鼓舞したか。それはいづれも音樂の效用を如實に物語つてゐる。

音樂は一部有閑的少數者の手から、今こそ大衆に返されねばならぬ。

私は夢想するのである。

新公園で演奏するブラスバンドも、静山寺や日新町の丸公園にも進出する。祝祭日ばかりでなく日に一度はどの町にもバンドの行進がおこなはれる。工場の休憩時間には女學生の合唱隊が高らかに唱ひ、やがて女工さんたちのコーラスも開ける。農村には先づ男女青年團のコーラスが指導され、部落に必ず一つ備へた[illegible]組織され、スピーカーから歌聲が流れる。歌はあくまで明るく樂しく、今日の疲れを癒やし、明日への力を湧き立たせるものである。人或は云ふであらう。藝術音樂に馴れた耳に新らしい音樂は容易に馴染まぬであらうと。

しかし我々はベートオベンに酔ひ痴る。音樂にはインタナショナルな、國境を越えたものがあり、それによつて耳は教育し直される。度重なれば耳之に順ふである。それこそちやんちやん聞かせつづければいいのだ。

曲目の選擇には勿論大いに考慮が拂はれなければならぬ。初めからベートオベンでは困る。音樂家には、藝術的リズム、藝術的メロデイの探求が、云ひかへれば本島の大衆の感情にもつとも近づき易い方法の探求が要求されよう。音樂は深遠なものであり、そんなことは藝術的良心が許さぬなどと、いまだに云つてゐる音樂家は、夜の空をみて恥を知るべきである。

演劇と私が云ふのは、所謂芝居も、紙芝居も人形芝居もラジオドラマも、映畫も含めてである。

これも亦音樂と同じく大衆的なものであるそしてかなり手はつけられてゐる。今は一段の助長がなされる時期である。

それは農村と工場に進出しなければならぬ。[illegible]は日に内地では多くの效果を擧げてゐる。手本はある。後はやることだけである。[illegible]が要されてまだ代りのものが與へられてゐないのだから、この方面の仕事は正に緊急を要するものであらう。

それには、積極的な優れた演出家と俳優と脚本家が養成されねばならぬ。養成と云つても兵隊で云へば現地教育である。多少の不十分さは許されるだらう。唯、[illegible]の藝能芝居と近代劇の方法を結びつける不斷の努力があればいい。それに藝術の觀客の心理を摑みそれを操縦するこつを知る研究とである。かうしろああしろと上から押しつけるのは間違ひだ。皇民鍊成以前の先輩たちからも、觀客についての知識を汲みとつてやらればならぬ。

臺灣語使用の問題も、もう一度考へたらどうだらうか。國語を解さぬ老人たちは放つてをいてもいいのかも知れぬが、土地の俳優文築では、臺灣語の使用によつて、かへつてプラスをひき出すことはあり得ないだらうか。

映畫などももつともつと農村に天幕を張つてやるべきである。都會の映畫館で上映された良い映畫は少くとも都市の推薦するやうな映畫は、映畫館で或程度の利益を上げたら、實用させてしまふのである。若者の映畫館などといつてゐるのはまだ甘いものと思ふ。一年遅れの映畫でも農村の人たちは悦んでみるにちがひない。

考へだすと仕事はいくらでも出てくる。そして、奉公の心に燃えて重點主義で敢行すれば、效果の目に見える時期である。

それが、志願兵をも誇れる島民の文化向上への大きな拍車であると思ふとき、私は限りなく愉しいのである。

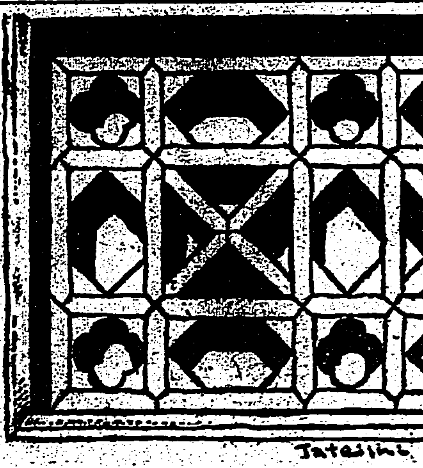
終りに、私は内地人の皆様について殆ど考へなかつたが、今はただ考へなくともいいやうな氣がする。ただ望みたいのは、これから民間で起るであらう新興樂の建設といふ一つの文化運動が、内地的レベルに比してかなり低いものがあつたとしても、ふふんとそつぽを向かないことである。

ひとり娯樂の問題ばかりでなく今こそ内地人と本島人とが、信じ合ふ機會だと思ふのである(終)

窓と欄の造型美 (6)

畫と文　立石鐵臣

この窓の美しさは、曲線と直線との配合のよい組み合せにある。實に美しい。セメントが壁を塗るのに使はれてゐるが、瓦の色に調子を合せて、同じ黄味の加はつた赤に染めてある。この圖案には歐風の感覺がうかがはれる。



漢詩　魏清德選

七夕口占　黄[illegible]林

又値双星聚會期。不關穿線到[illegible]。人間任說機心巧。弄巧何如守拙宜。

左太沖　高文淵

[illegible]紛披[illegible]。譽名弱冠時。三都工作賦。十稔[illegible]。志切投[illegible]。才長詠史詩。悠々遥世立。未許世追[illegible]。

張茂先

一生推博物。[illegible]。父作[illegible]守。身封廣武侯。[illegible]

阮嗣宗

沈淪惟酣飲。佯狂欲世遺。[illegible]

本社主催　日本棋院後援

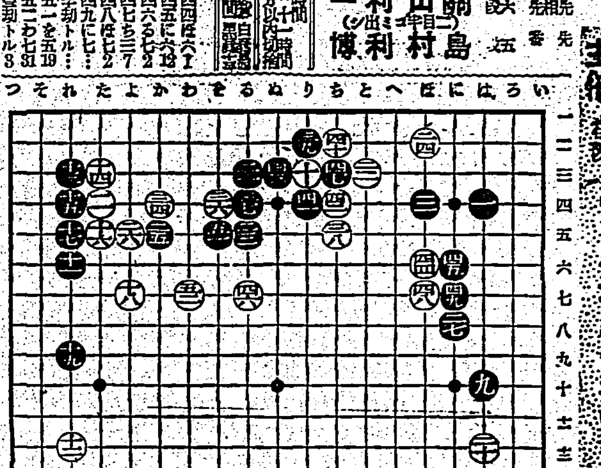
十人抜大碁戦

(島村氏一回勝二回目)
【第五局の九】

先相先　六段　關山利一　(二目コミ出シ)
先番　五段　島村利博

持時間各十一時間　一分以内切捨
消費時間　白[illegible]　黒[illegible]

○四四ほ六　1
●四五に六　13
○四六る七　2
●四七ち三　7
○四八ほ七　2
●四九に七　…
○五〇劫トル　…
●五一を五　19
○五二わ七　31
●五三劫トル　3



黑五一の妙着

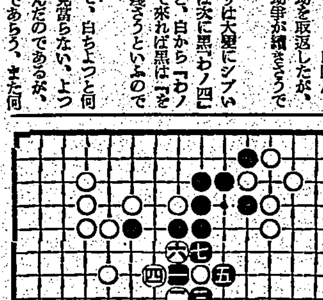
評解　七段　加藤信

◇白四四は譜の如く四八のノビを利かさうといふのであつて、大體こんな風に運ぶ處である。そしてこの四四、四八といふのは四六の石と關聯してゐること勿論で、かういふスケールによつて黒を大きく攻めてゐるのである

◇黒四七と劫をとり、白四八と利かして五〇と劫を取返したが、此處しばらくは劫爭が續きさうである

◇黒五一の曲りは大變にシブい。此の五一の意味は次に黒「わノ四」とカカへる手段と、白から「わノ五」にハネ込んで來れば黒は「をノ七」のツケを殘さうといふのである

◇これに對して、白ちよつと何うも巧い受けが見當らない。よつて單に五二と飛んだのであるが、まづかういふ處であらう。また何故に五一が必要かといふに、これを打たないと參考圖のやうな形が考へられる



參考圖

◇參考圖の如く黒一とツケて來るものとして、白二と上から押へると、黒三と切返し、以下黒七までの形となると、最初白の、四六、四四、四八とした對劫策戰といふか、攻擊策といふか、さういつたものとの連絡が貫徹しないのである。故に白は五二と打つた

◇しかしまだ此處へ來ても劫爭が第一の問題なので、黒は五三とまづ劫をとつた—

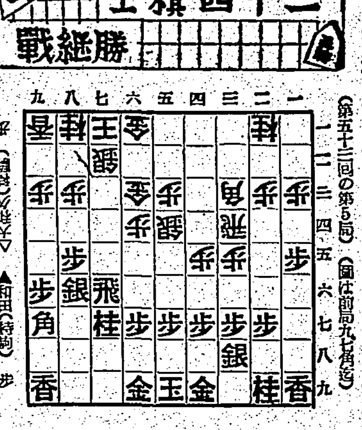
觀戰記

つまらぬ繪かきに限つてケバケバしい畫を描くが、大家になるに從つて自然な描寫に陥つて來る傾向がある。黒五一のマガリなぞ正にその心境ではあるまいか。ぢつとしてゐるやうで、汲めども盡きぬ味はひがある。どんな手でもさう打てるものではない。打てないといふよりも、打たれて見ると成程と感ずる底の石である

それにしても、黒は各所に堅陣があつて白容易でないと考へられた君が、白五二とするに及んで、大分形勢が變化してきたのではなからうか。此の邊が關山君の恐しい處で、次第々々に碁となつてゆく處に注目されたい

二十四棋士勝継戦

△六段　大和久彪　香落　▲四段　和田庄兵衛
(第五十三回の第5局)(圖は前局九七角迄)



△大和久(持駒)　▲和田(持駒)　歩

△七三銀(1分)　▲四八玉(1分)
△七四歩(2分)　▲五八金左(一)
△七二金(5分)　▲三九玉(5分)
△八二玉(一)　▲二八玉(一)
指手四十六手　持時間各六時間
消費時間　△二時間四十六分　▲○時間二十八分

堅城を築く

觀戰記　八段　金易二郎

「ほーやつてゐるね!」と「鎌倉の住人」建部七段は盤側に坐つて扇子をパチパチとやりながら神田八段との對局を想ひ出してゐる様に「僕が指した様な將棋だね」と呟やきながら扇子を開いた

淡雪やふとやみ山の又寄し　要紅

扇子には見事な筆跡で一句記されてある、建部七段は要紅と號して俳句をたしなみ抑々の風流人である

七三銀——大和久君は敵七五銀の出を牽制した、そして「一寸拜見」と建部七段から扇子を受け取りジツと見つめて「うまいもんですね!」と盛んに感心してゐる

「困つたなあ!」和田四段はほんとに困つた様だ、今迄にも幾度か急戰を挑まうとしたが、その都度押さへられて手出しを止めてゐるのである。「まあ仕方がない」と和田君は四八玉と立つて大將軍を安全地に移した

が、この手で七五歩と七筋に位を張り、次に四八玉と機先を制する手もあつた様だ

和田四段は激しく駒をたたく、大和久六段はそれと同時に扇子を建部氏に戻して再び盤上に眼を配つた

七四歩——大和久君は万全を期して待機し、敵の浮き腰を狙つて一擊を加へようとする肚であらう

雨はシトシトと降り續いて何時止むとも知れない空模様である。庭の水溜りには小さな波紋が幾つも幾つも消えて又出來る。……

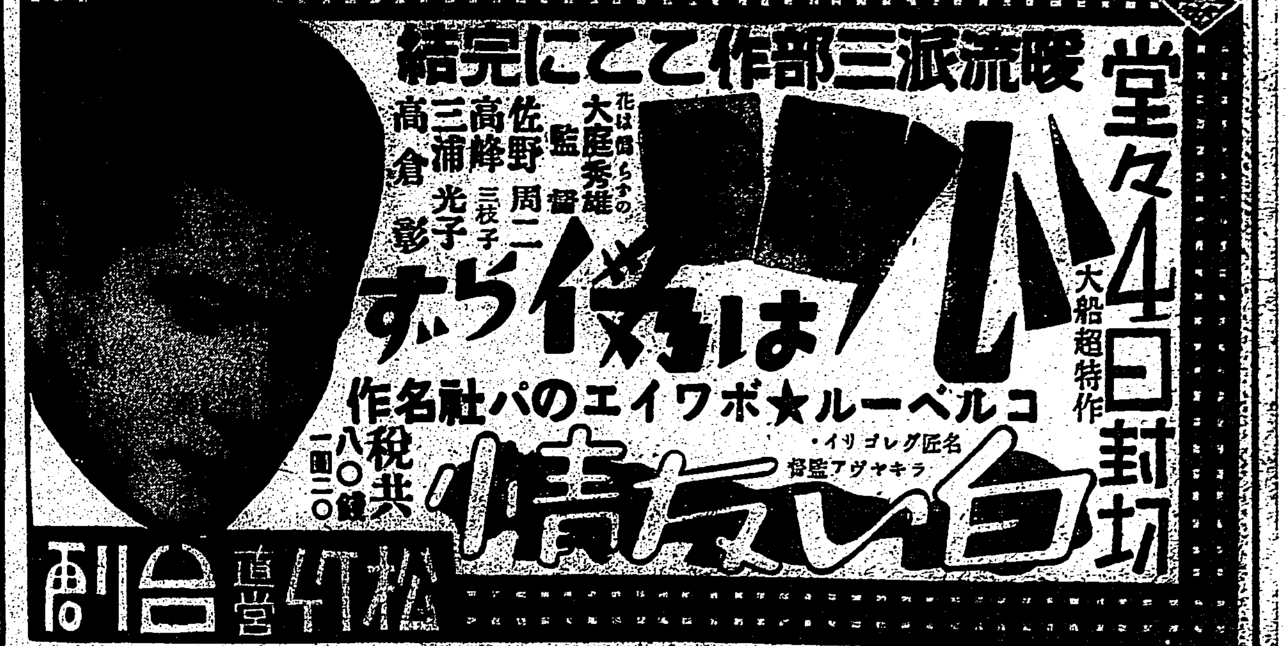
「鎌倉は静かでいいでせう」と私は建部氏に話しかけた。「朝などは氣持がいいです。海岸に出て散歩などをしてゐれば丈夫になりますよ。ただ一寸遠いので……」と建部君は雨を氣にしてゐる様だ

七四歩以下二八玉迄、兩君は堅陣を築いて戰機の熟すのを待つた

木村名人講評　上手七三銀、七四歩として八二玉の陣容整備は、敵の攻撃を殆んど無力にした觀がある

下手四八玉は敵の七四歩で攻擊不能となるから七五歩とも打ちたい所であらうが、居玉の現状では敵に五五角の急戰があつて不利を免れ難い、從つて二八玉として徐うに機會を待つべきである

映一
臺灣映畫提供
待望の巨篇「空征かば」絢爛たる「虞美人草」と共に
見よ盟邦の熱き血潮と壮烈なる愛國精神の結晶!　悲壮なる荒鷲の父と子!
堂々四日より一般公開
空征かば
陸軍航空本部　臺灣軍報道部　推薦
防げスパイ
文豪夏目漱石の名作!
虞美人草
高田稔　花井蘭子　花柳小菊
東寶直營國際館
料金　階上一圓二〇錢　階下八〇錢(税共)


暖流派三部作にて完結
堂々4日封切
大船超特作
花は僞らず
監督　大庭秀雄
佐野周二　高峰三枝子　三浦光子　高倉彰
コルベール★ボワイエのパ社名作
名匠グレゴリイ・ラ・カヴァ監督
白い友情
税共　八〇錢　一圓二〇錢
松竹直營　台劇

台灣空前の大豪華
日獨伊佛
親善強化大音樂會
[illegible]合唱團
藤原義江　三上孝子
料金　3圓　2圓
九月五日六日　夜二回
地方興行日割
基隆　四日
臺南　七日
嘉義　八日
高雄　九日
屏東　十日
臺[illegible]　十一日
スパイを要心
公會堂

あらゆる化膿性疾患に!!
化膿の病原たる淋菌、連鎖状球菌、葡萄状球菌等の各種球菌を撲滅するズルフォンアミド類はその發見以來既に數年、幾多の研究改良的製品の續出をみたが、眞に人體の[illegible]學構造の發見合成によつて、その副作用を最少に減弱せしめ、その治療效果を最大に增強せしめ得たもの、實にレギオンの出現にほかならない
レギオンこそは、在來のものと化學構造の異つた、最も進歩した化學療法劑である
【包裝】[illegible]
適應症
急性・慢性淋疾
化膿性婦人科疾患
齒槽膿漏・扁桃腺炎
丹毒・中耳炎
感冒・肺炎等
Ⓟ
レギオン錠
製造發賣元
大日本製藥株式會社
大阪市東區道修町三

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

國防經濟の確立に果敢の挺身申合せ

翼贊會の官民懇談會

重産團體令公布

【東京發同盟】大政翼贊會では重要産業團體令公布を契機として經濟界における翼贊運動の精神を伸張し、以て國家生産の飛躍的發展を推進せしめる爲め三日午後一時半より翼贊會本部に「重要産業團體令に關する官民懇談會」を開催、政府側より左近司商相、小島商工、谷口大藏、鈴木遞信の各次官、宮本企畫院次長その他關係各局長、民間側[illegible]會長[illegible]三郎、石炭工業聯合會長松本健次郎、帝國石油總裁八田嘉明、日本製鐵社長[illegible]、三菱重工業社長[illegible]、日本銀行總裁結城豐太郎、國民更生金庫理事長大口喜六、[illegible]理事長日石幸三郎、[illegible]社長[illegible]三郎、東京瓦斯社長[illegible]、日本[illegible]會頭[illegible]一郎、工業組合中央會長[illegible]雄氏等外各業界代表、翼贊會側柳川副總裁、石渡事務總長、狹間組織局長、[illegible]部長等百餘名出席、先づ宮城遙拜、戰歿勇士の英靈に默禱並に出征軍人の武運長久祈念の後、石渡事務總長の開會の挨拶、狹間組織局長の開催趣旨説明があつて、柳川副總裁、近衞總裁挨拶を代讀し左近司商相、鈴木企畫院總裁の挨拶（宮本次長代讀）あり小島商工次官より重要産業團體令に關する説明を行つた後、柳川副總裁座長となり懇談に入り[illegible]氏の發言で左の如き申合せを行ひ、同四時三十分散會した

申合　歐洲戰局の發展擴大に伴ひ東亞の事態は今や一層緊迫を加ふるに至れり、斯る重大時局に直面し、皇國は官民一體速かに戰時體制の完璧を圖り、斷乎たる決意を以て大東亞共榮圈確立の聖業完遂に邁進せざるべからず、時恰も重要産業團體令の公布を見る、同令の有する意義の極めて重大なるに鑑み、吾人産業經濟關係者は同令の眞義に徹し、苟くもこれが施行運營に當りては戰時意識を最高度に昂揚し、且つ生産の増強に總力を傾注して高度國防經濟體制の確立に向つて果敢に挺身し、以て臣道實踐の誠を致さん事を期す

經濟總力最高度へ官民共に忍苦完成

近衞總裁　率先垂範を希望

わが國今日の國際關係を繞るに歐洲戰局の發展擴大に伴ひ東亞の事態は極めて緊迫せる事を痛感する、聖戰四年に亙り國民は克く幾多の艱苦と缺乏に耐へ國策貫徹のため少なからぬ努力を重ねて來たのであるが、我々は更に有史未曾有の危機に際會しつゝあることを知らねばならぬ、この非常の危機を突破する途は一に國家の總力をして最も有效適切に發揮するにあり、一億國民一體となつてその總力を結集し得るが如き態勢を整へなければならぬ、今回重要産業團體令が公布せられるに至つた所以も亦茲に存するのである、その趣旨とする所は官民を打つて一丸とする國民經濟の綜合的統制機構の圓滑なる運營に依り、以て經濟力の増強を圖り、經濟總力を最高度に發揮せんとするものに外ならない、然しかくの如き態勢の確立は必ずしも容易に行はれるものではなく、一億國民がこの犧牲に堪へ、苦痛を忍び自ら實踐躬行することに依つて始めて眞の擧國一致の態勢を完成することが出來るのである、財界の指導的地位にある各位は率先國難に赴くの範を示されんことを希望して已まぬ、その所期の成果を擧らし得るや否やは一に各位の双肩にかかると申しても敢へて過言ではない、各位は今日わが國が重大時局に際會しつゝある所以を克く諒解して、常に[illegible]の覺悟を以て獻身御奉公を期されんことを期待して已まぬ

經濟機構の不備瑕瑾をも許さず

鈴木企畫院總裁挨拶

國防國家體制の要請に即應する統制經濟の確立は限りある原料資金、勞力等を以て巨大なる國家的需要に應ずる爲、時局下當然の基本動向であり、この統制經濟の確立こそ敵性諸國の希望と構想とを裏切つて我が國是貫徹の爲必要なる不拔の國家經濟力を維持增強し得る根本であると確信する、殊に時局の緊迫はわが國經濟統制の使命を愈々重大化し來り、我々は茲に其機構と機能に十分なる反省と再檢討を加へ、些少の不備をも許容せず、僅少の非能率性をも排拭してその完璧を期すべきである、今回重要産業の各部門における統制團體の設立を中心として堅固なる統制經濟機構が整備されんとするに至つたことは、その意義眞に重大なりと信ずる、惟ふに統制會は政府の統制に現實の地盤を與へ現實の經濟に國策の遂行を果さしめんとするものである、それは統制經濟下における官民協力の方式であるのみならず、實に帝國戰時經濟經營上の必要事である、鐵鋼において石炭において機械工業その他においても統制會は相次いで設立されようが、全統制會は時局の重大性に鑑み、克く民間の實狀を政府に傳達するとともに飽までも國家の公器を以て任じ苟くも自由主義的利潤の追及のみを念とし又は少數者の專斷に墮することなく、その強固なる組織を眞に國防國家の基本的組織たらしむべきである、國內體制の刷新強化は現下喫緊の重要課題であり國內體制の整備強化にはこの統制會の健全なる發展こそその絶對要件である、從つて統制會の前途には實に帝國の運命そのものがかかつてゐるといふも決して過言ではない、然も現在の進展過程より見てこれが完璧を期することも却々容易ではない、幸ひ翼贊會においても赤誠界自體を示されてゐるのであるが、今こそ心から官民一致當面の諸問題を突破克服せねばならぬ

冬季作戰は易々

獨軍、奈翁の轍を踏まず

獨ソ戰見透し

【東京發同盟】昨三日は二年前に英佛が對獨宣戰を布告した日であり、獨ソ開戰から數へて七十四日目モスクワ陷落二ヶ月と云ふ最初の豫想を裏切り、獨ソ戰は意外に長引き冬を前にして漸く長期戰の色さへ見えるに至つた、これからの戰爭の氣候は赤軍にとつては有利となり、逆に獨軍には不利となる、かのナポレオンさへ敗退を餘儀なくされた冬將の脅威、其の冬が早くも十一月には訪れる、このため最近獨軍の作戰に對し悲觀的な見方さへ現はれて來た譯だが果して天候がどこまで獨ソ戰今後の作戰に影響するか、天候から見た獨ソ戰今後の見透しをソ聯通某氏に打診して見る

獨ソ戰開戰の六月二十二日は一年中で一番氣候のいい時だつたが、九月からヨーロッパロシアは天候が惡いシーズンに入る、例年ならば八月末から九月にかけて秋雨がやつて來るが、今年は雨が少い樣だ、今年の樣に春が遲く夏が涼しく秋雨が少いと秋は早くなる事が多い、これは五、六年に一度の割で訪れるが一九三五年が恰度さうだつた、今年もさうだとすると獨軍にとつては甚だ好都合の譯だ、又雨が降つても現在の戰線にはプリペット地方の森に湖沼地はないから、泥濘期を控へてために作戰が出來ぬ等と云ふ事もない、鐵道の都市だと十月一杯は零下になる事はない、戰線は北のモスクワも南のウクライナもさう氣候が變らず、等温線を引いて見ると南北の線になる、大體この等温線に沿つて既に戰線を開いて居る獨軍にとつて氣温が南北同じだと云ふ事は大いに有利な條件と云へよう、十一月から冬に入るが、モスクワ邊りで平均零下十度から二十度でシベリアの零下五十度—六十度に比べたらさう嚴寒だとは云へぬ、レニングラード地區に入るとモスクワよりずつと北に位するにも拘らず、海流の關係からぐつと温かい、この寒に作戰の自由を阻止するものでもない、又今の兵器は天候に左右される程不完全なものでもない、フィンランド軍が[illegible]行はれたのは實に冬ではないか、これを見ても冬に軍事行動が出來ぬ事は斷言出來ぬ、赤軍は十一月半ばで[illegible]行つてゐる、更に冬になつて河川が凍結すれば却つて獨軍の渡河作戰に好都合と云へる、天候は決して獨ソ戰の勝敗を左右する原因にはなり得ない、それより問題なのはソ聯人の運命觀だ、あの廣大な自然の中で生れ死んで行くソ聯人は徹底した運命觀を持つてゐる、獨ソ戰が宿命なら俺達は戰ふ外仕方がないメイフアーツを極め込んでゐるここから粘り強い抗戰力が生れて來るのだ、じつと腰を落着けて出るこの抗戰力こそ天候より何より獨軍に取つて重大な問題

統制會横の連絡に機關を設置法制化

質疑應答　小島商工次官答ふ

【東京發同盟】三日の重要産業團體令に關する官民懇談會において行はれたる質疑應答は左の如くである

松井春生氏　重要産業團體令はなほ不十分な點があるやうに思はれる、即ち第一に中小企業は統制會に直接加入することになつてゐるが、現在の組合は組合員の共同利益の促進を目的とするこれは公益優先の理念に矛盾するから組合法を改正して公益法[illegible]人的性格を付與すべきである、第二の統制會の横の連絡がないのでこの横の連絡關係のため最高指導機關を設置して貰ひたい

小島商工次官　統制會の横の連絡機關を設置し、これを將來法制化したいと考へてゐる

小日山直登氏　統制會が出來ても現在の統制經濟をその儘にして置いては統制會は十分な働きをすることが出來ぬと思ふ、また官界新體制が出來なければ統制會の十分な運用は不可能である、官界新體制は現在如何の程度に具體化してゐるか、又統制會の權限等を法制化して貰ひたい

宮本企畫院次長　官界新體制については未だ具體的に公表は出來ないが、官界新體制が國內體制問題化の必要上考慮されて居り、この觀點から實行するのを目安にしてゐる

小島商工次官　統制會の關係法規は會の發達に從つて漸次改正して相互監視政府行政權を統制會に移讓し、統制會の内容を取入れしむるやうにする、資金の問題については[illegible]統制會の意見を聞くごとにしたいが、具體的に如何なる方法に依り參畫させるかは將來[illegible]

向井忠晴氏　生産と配給の一元的統制に伴ひ政府と當業者間の協調について十分考慮して頂き度い、[illegible]經濟行政の統合統一を圖りたい

[illegible]しなる考へ方により統制會が出來て統制會にすべきである、今後各業界の最高指導方針は統制會長の手に移るが、會長は業界から許されて新大臣の資格[illegible]

小島商工次官　統制[illegible]については極力[illegible]ところ[illegible]統制會の[illegible]監視[illegible]

明石照男氏　統制會と金融協議會の關係如何

相田總務局長　またその關係については具體的計畫は出來てゐないが統制會の發達に伴ひ十分計畫的に考慮する

松井春生氏　生産力擴充は專ら勞務對策の問題にあるが、政府が決定した勞務緊急對策の概略を伺ひたい

宮本企畫院次長　勞務動員實施の爲には勞務統制の見通しを前提とするから翼贊會、産報とも協力して進めて行きたい、更に勞務動員に法令上の基礎を與へる必要があるので現在（一）國民登錄（二）國民徵用（三）勞務緊急調整令の發動（四）雇入制限の強化（五）移動防止の强化等に關する勅令を準備中である

組合の規定が殘もよいものと思ふ、商業組合の性格變更については現在研究中である

共産軍を銃爆撃

陸鷲、赤色地區に出動

小舟窩を急襲

【〇〇基地三日發同盟】陸鷲〇〇部隊は三日午前八時、森の各部隊は三日午前河津北方七十粁の小舟窩を急襲、陝北山西省首邑と陝西省宜川を結ぶ連絡路として[illegible]を流れる黄河に架した吊橋を爆破、全部基地に歸還した

敵軍若し策動せば隨時福州を再占有

支那派遣軍報道部長談

【南京三日發同盟】支那派遣軍報道部長談（九月三日正午發表）福州方面の撤退問題は本年四月下旬以來皇軍の上陸進駐に依り拔本的掃蕩工作と嚴重なる封鎖監視とが續けられて來たが、今や作戰目的の完遂を見たるのみならず本方面の嚴重な封鎖と密接な關係にあつた佛印に對する兵力の增強ならびに海上封鎖の強化等によつて該方面占有の意義も解消したので軍は他方面における重慶勢力撲滅の爲め自主的に今次の轉進を行つた次第である、福州撤去に當つては福州に對する一切の破壞燒却を避けて住民の被害を絶無ならしめ、或は同地在住の親日要人は悉くこれを收容して將來の生活を保障し或は福州の經濟金融にも打撃を與へざるごとく萬全且つ公正なる處置が講ぜられたのである、しかして部隊の轉進行動は陸海軍の緊密なる協同下に白晝堂々閩江を下航したのであるが全く戰意を喪失せる敵軍が何等積極的動作に出でなかつた事は勿論である、しかしながら敵軍にして今後若し策動するが如きあらば軍は隨時隨所占有を辭するものでなくこれが爲め萬般の準備は既に整へられてゐる事をこの際特に言明する、現在敵軍民の上下に亙り慢性化しつゝある厭戰氣分と結合して我が軍の撤退を徒に宣傳する爲め重慶側は今次我が軍の轉進を殊更に惡用して宣傳すべきは豫想せられる所であるが、やがて賢明なる重慶民衆は我が轉進の眞相を自ら理解するの時期の遠からざる事を知るべきである

親日要人を收容整然たる我措置

南支軍報道部長談發表

【廣東三日發同盟】南支軍報道部長發表（三日）——今次わが軍の福州撤退が全く敵の意表を衝き、然も堂々整然たる態度で行はれたる中に住民の被害を絶無ならしめ且つ多數の親日要人悉くを收容する等諸般の政治的措置を完了し、秩序整然たりし事實は正に正義皇軍の威容を抗日軍並に福建民衆の眼前に發揮したるものにして、斯くの如き我が軍の堂々たる撤退の後に悔悟として恐く抗日軍が恰も我が軍を撃退したるかの如く虚僞の宣傳を敢てするは疑ひもなき彼等の常套手段なるも皇軍將兵は過去四ヶ月間福州の地に駐屯したる[illegible]福州の地より物資の一物と雖も持去さず、又福建民衆福利の增進は遺憾なくこれを盡し、剰へ二千に餘る親日要人を收容したる事實を想像せばわが方の自主的撤退なる事は明かで、進むに強き皇軍が撤去に於ても正々堂々たるものなる事は抗日軍將兵と雖も認識したる所であらう、若し彼等にして福州奪回の宣傳を弄ぶとも世人は最早これに耳を藉さざるは勿論、福建民衆が嘲笑と怨嗟の聲を放つ事は必然である

元帥山、丹陽を陸鷲猛爆

【南支〇〇基地三日發同盟】皇軍福州部隊の今次福州方面撤退に協力せる我が陸鷲は三日朝來敵第八十師の據點せる元帥山及第十師が陣地を築いてゐる丹陽（福州東北）を始め附近一帶の敵陣地を數回に亙つて急襲敵を潰亂遁走せしめた

敵の意表を衝き悠々嶺東を撤退

【福州東方〇〇三日發同盟】嶺東（福州北東）附近に於ける皇軍の撤退は全く敵の意表を衝き一糸亂れず遂行された、記者が二日早朝嶺東西方の歩哨線を視察した時は我が部隊の警備狀態は極めて平靜で何等の異狀も認められなかつたが同日夕刻には引揚命令が發せられ、同夜九時頃には既に引揚部隊は陣地を撤へ福州へ向つて粛々と行進を開始したのである、大陸沈痛、敵前撤退、氣がついて見ると嶺東の部落は日沒前とは打つて變つて靜寂に滿され、大日本軍司令官の撤退に關する布告文が要所々々に貼り出され、陰暦十一日の月明下にくつきりと浮んで見える堂々たる馬隊の響き、明朗な響きを殘し四ヶ月間的確な警備の思ひ出深い嶺東を後に自主的撤退を完遂し二日深夜悠々福州に集結したものである

撤退部隊集結を完了す

未だ敵影を見ず

【廣東三日發同盟】南支軍九月三日發表——わが福州附近撤退部隊は本三日朝までに何等敵の妨害を受けることなく乘船を完了、午後五時現在諸部隊は閩江下流〇〇並に福清東方海岸附近に悠々集結中にして、同時に飛行機の偵察によれば福州及び福清附近は未だ敵影を見ず

馬尾、三都、連江からも撤退

【〇〇三日發同盟】福州撤退について馬尾、三都、連江地區に在つた陸軍部隊も三日正午その任務を達成したので一齊に撤退〇〇方面に轉進した、撤退に際しては全く敵の出撃を見ず、一發の銃聲を聞くこともなく平穩裡に撤退を完了した

重慶デマに華僑踊らず

皇軍福州撤去に西貢平靜

【サイゴン三日發同盟】我軍の福[illegible]

米、メキシコへ借款一億弗供與

墨の軍事協力を條件

【ニューヨーク三日發同盟】三日のニューヨーク・タイムス、ワシントン電によれば米國はメキシコに對し五千萬乃至一億弗の借款を與へる事になつたが、右借款は左記條件を含む廣汎な米墨協定の一部を成すものである

一、西半球の經濟的、軍事的防衞につきメキシコは米國と協力する

一、凡ゆる戰略的原料を米國に入手させる樣保證する

一、一九三八年以來差押中の在墨米國石油會社、財産に對し最後的現金支拂を爲す事

泰國ピブン首相海空軍最高司令官に

【バンコック三日發同盟】タイ國政府は三日ピブン首相を海空軍最高司令官に任命する旨を發表した

絹織物企畫單純化

從前の約四分の一に壓縮

【東京發同盟】商工省纖維局では絹織物企畫の單純化並に規格形成の前提要件として國際關係の緊迫に伴ふ輸出絹織物の[illegible]を[illegible]絹織物の企畫の全面的單純化を斷行することに決定、十月一日から現行企畫の整理單純化を行ひ可及的速に實施し、これと並行して絹織物企畫單純化標準規則を公布して[illegible]に禁止する方針である、即ち現行企畫は商工省において決定した所謂物價企畫（物價部面に承認を發て決定したもの）と地方長官の認可に依る協定企畫に依り企畫數も約二千七百の多數に上つてゐるが、今次の改正に於てはこれを根本的に整理單純化し、物價企畫を[illegible]く企畫（纖維そのものに重點を置く企畫）を設定絹織物企畫の全國的統一を行はんとするものである

從つて新企畫數は内地、朝鮮及び關東州向け[illegible]ブロック向け企畫の約四分の一に壓縮する方針である、なほ新企畫數の内譯は左の如し

▼小巾物三五二▼廣巾物一三五▼圓ブロック向一〇六▼その他三八

人事

▲佐々木舜一氏（督府技師、[illegible]）三日來北（朝陽號）

▲堀内金城氏（日本窒素肥料技術部長）四日來臺（朝陽號）

▲草野耕造氏（旭電化工務課長）三日來北（日之丸館）

▲外山省吾氏（高雄酒精專務）三日來北（日之丸館）

▲三谷龍三郎氏（臺灣セメント專務）四日高雄へ

短波

[illegible]拓務大臣を設けるべきだとか、或は外交と拓務行政は一心同體といふ意味合から現在のやうに外務、拓務二大臣は絶對に必要だとか議論は二つに岐れて居るが、近衞首相が南方關係の人士と會見すれば「そら拓相になるのだ」との評判、當の拓務省内はどうだらうと北島大臣に當つて見たら「僕には大臣を絶歎する權利はないんですがネ」と寂しく一[illegible]された形。

今日の府報

▲告示第七百七十[illegible]號[illegible]▲[illegible]

殊勳甲五十一名

第六回生存者論功行賞

既報の通りでは今次聖戰に赫々たる武勳を建てた陸軍將士の生存者に對し論功行賞の御沙汰あらせられ第六回支那事變生存者論功行賞（陸軍關係第六回）として二日午前十時内閣賞勳局並に陸軍省より發表された、殊勳甲並に一般殊勳者（佐官以上）左の如し

◇殊勳甲

功四雙光　大尉　四方　健一（京都）
同旭五同　中尉　山田　靜榮（福井）
功五單光　少尉　辻村　銀藏（京都）
同旭七同　准尉　池邊　紀（京都）
功六同同　伍長　嶺下　敬西（同）
同同同　[illegible]　徳次（同）
同同同元伍長　山木　房吉（同）
同旭八同　上兵　森下　岩吉（同）
功三小綬　少佐　上田　淳（大分）
功四同同　大尉　辻　四五郎（三重）
同雙光同　中尉　[illegible]之助（高知）
功四[illegible]　[illegible]（三重）
功五單光　少尉　[illegible]　正巳（同）
同旭五同　少尉　駒谷　一郎（同）
同青色同　曹長　鎌田　信義（同）
同同同　軍曹　鈴木　勉（同）
同旭七同　同　[illegible]太郎（同）
功六同同　伍長　野村　嘉忠（同）
功六旭八　伍長　[illegible]島　重一（三重）
功六旭八　上兵　日比　[illegible]一（三重）
功六旭七　伍長　赤坂　[illegible]雄（奈良）
功三小綬　少佐　兒玉　[illegible]雄（奈良）
功四小綬　大尉　[illegible]士夫（鹿兒）
功四小綬　中尉　[illegible]　忠弘（佐賀）
功五單光　准尉　水村[illegible]太郎（奈良）
功五旭七　曹長　高田　茂（奈良）
功五青色　同　[illegible]井　[illegible]（奈良）
功六旭七　伍長　平井　利雄（奈良）
功六旭八　元伍長　[illegible]山辰治郎（奈良）
功五旭五　大尉　谷口　正次（愛知）
功四旭五　少尉　長谷川[illegible]（岐阜）
功五旭五　少尉　東郷　三郎（岡山）
功五青色　曹長　岩瀬　幸一（山梨）
功五青色　曹長　古都　五郎（秋田）
功五旭七　曹長　大塚[illegible]三郎（岐阜）
功四旭五　大尉　平岡　登（靜岡）
功四雙光　中尉　平岡　登（靜岡）
功五旭六　准尉　坂井　國一（大分）
同旭七　曹長　長友　重光（神奈）
功四旭五　大尉　佐瀬　育三（東京）
同同　同　鈴木　清（靜岡）
功五旭七　准尉　小森　勝榮（福岡）
同旭五　少尉　古屋　重徳（山梨）
功六旭七　軍曹　森[illegible]一郎（兵庫）
同旭八　伍長　田中　政雄（福岡）
功四小綬　大尉　[illegible]　[illegible]一（高知）
功五　准尉　山谷　八郎（北海）
同同　曹長　此平　澄信（高知）
功六旭七　軍曹　最上　一郎（秋田）
同同　同　矢越　壽志（鹿兒）
功四小綬　少佐　西川　政一（岐阜）

◇殊勳者（佐官以上）

功四中綬　中佐　上妻　慶加（熊本）
功四中綬　中佐　兒玉　忠雄（京都）
功四小綬　少佐　松村　眞固（福岡）
功四　同　一色　博（和歌）
功五旭四　同　[illegible]間　勇幸（山形）
功四　小綬　同　森嶋　[illegible]（奈良）
同　旭四　同　水谷　一生（三重）
同　小綬　中佐　長井　彌一（山口）
同　中綬　大佐　笠井　敏松（京都）
同　同　少佐　[illegible]原　成良（大分）
同　小綬　中佐　西崎　逸雄（岡山）
同　同　少佐　中西　貢（佐賀）
同　同　同　木村　三雄（和歌）
功五同　同　野田　憲一（岡山）
功四中綬　大佐　大須賀　應（京都）
同　同　少佐　五來　作一（山口）
同　旭四　同　正山　[illegible]（福島）
同　同　同　[illegible]邊　三郎（大分）
功五小綬　同　小室　五郎（埼玉）
功四中綬　中佐　古見政八郎（長野）
功四中綬　中佐　三浦　俊雄（新潟）
功五　少佐　菅[illegible]　淳（福島）
同　小綬　同　[illegible]田　[illegible]（熊本）
功四中綬　大佐　[illegible]　[illegible]八（東京）
功五旭五　少佐　西村　利央（奈良）
功四中綬　大佐　[illegible]澤　岬夫（長野）
同　同　近藤　元（福岡）
同　中綬　中佐　竹内　正（香川）
同　小綬　少佐　吉川日出夫（佐賀）
同　同　中佐　片岡　一郎（兵庫）
同　同　大槻　吉武（福島）
同　中綬　少佐　黒田　吉明（山口）
同　同　中佐　岩田　文三（愛知）
同　中綬　同　森澤　虎熊（高知）
同　小綬　少佐　山本　彦二（山口）
同　旭四　同　遠藤　功（東京）
同　中綬　中佐　石丸　繁雄（佐賀）
同　小綬　少佐　岡村　重吉（高知）
功五旭四　同　鈴木　次郎（靜岡）
功四中綬　少佐　松宮　赳夫（愛媛）
功四中綬　中佐　菅野　三郎（天城）
功五小綬　少佐　[illegible]永　勇吉（鹿兒）
功四小綬　少佐　村上　潤（東京）
功五小綬　少佐　宮崎　光雄（三重）
功四中綬　中佐　河野秀次郎（宮崎）
功四小綬　少佐　河野　脩介（山形）
功五旭五　少佐　内堀　次郎（熊本）
功四中綬　中佐　一色　正雄（和歌）
功四小綬　少佐　古川常右衛門（愛知）
功四旭三　大佐　石黒　岩次（山形）
功四小綬　少佐　千賀　臣（福島）
功四同　少佐　濱本　卓一（岐阜）
功四小綬　少佐　小野田[illegible]三郎（山形）
功四中綬　中佐　阿部太郎吉（京都）
功五　同　少佐　長屋　[illegible]（岐阜）
功四中綬　中佐　伊集院[illegible]（鹿兒）
功四旭三　大佐　椎橋　保三（神奈）
功四小綬　少佐　小出　[illegible]（佐賀）

第七回生存者行賞

海軍關係第四回の恩典

既報の通りでは今次聖戰に參加した海軍將士の生存者に對し論功行賞の御沙汰あらせられ、第七回支那事變生存者論功行賞として三日午前十時内閣賞勳局並に海軍省から發表された、今回は海軍關係第四回目で、いづれも上海、廣門、揚子江、浙江方面での勇士達である

◇一般殊勳者

◇横須賀鎮守府

功六雙光旭日章　特大尉　小林松次郎（横須賀）
同　特中尉　高木　良作（愛知）
同　同　齋藤　穂吉（愛知）
同　同　設樂　周作（埼玉）
同　同　村　松　功（靜岡）
同　同　三宅　勇（靜岡）
同　同　戸田吉治郎（秋田）
同　同　篠田　泉藏（天城）
同　同　[illegible]松上　英一（神奈）
功五同　特少尉　黒川　三郎（栃木）
同　同　野村　[illegible]（横須）
功六單光旭日章同　特少尉　[illegible]
同　同　永井　良作（旭川）
同　同　相澤　正平（宮城）
功五旭五　後藤　梅吉（北海）
功六同　後藤三之助（天城）
同　同　[illegible]口　四郎（埼玉）
同旭六　岡部　六郎（群馬）
◇吳鎮守府
功五旭日小綬章賜金　特大尉　佐藤　京一（岡山）
同　同　同　特大尉　田中　[illegible]（山口）
同雙光旭日章同　特中尉　杉本　豊松（兵庫）
同旭五　同　松永　孝助（山口）
功六雙光旭日章同　特少尉　木村　正周（奈良）
功六單光旭日章同　特少尉　杉本　[illegible]（岡山）
同　同　中[illegible]三郎（富山）
同　同　菊地[illegible]之助（島根）
同旭五　後藤　清（三重）
同　同　小西庄治郎（福井）
同旭六　村田　[illegible]松（大阪）
同　同　齋藤　秀夫（島根）
同雙光旭日章　水津[illegible]三（同）
◇佐世保鎮守府
功五旭日小綬章賜金　特大尉　河野　正紀（熊本）
同　同　白石安太郎（福岡）
同雙光旭日章　特中尉　山田　富士三（佐賀）
同　同　田畑[illegible]太郎（鹿兒）
同　同　特少尉　永田　英二（同）
同　同　特中尉　堺　[illegible]（福岡）
同　同　綱島　[illegible]（大分）
功六同　特少尉　大淵　[illegible]（福岡）
同單光旭日章　國武[illegible]三郎（同）
同　同　大田　秀[illegible]（鹿兒）
同　同　[illegible]　清（長崎）
同旭五　平田　信雄（福岡）
同　同　秋吉　竹次（熊本）
同　同　岡崎　[illegible]（高知）
同　同　渡邊　[illegible]雄（熊本）
同　同　山元　清一（鹿兒）
同　同　[illegible]　光男（同）
◇舞鶴鎮守府
功五雙光旭日章賜金　特中尉　松村　[illegible]（山形）
功六單光旭日章同　特少尉　[illegible]　[illegible]（福井）

結核に　肺炎に
ツベルキユール
アンチルンゲン
自血球の喰菌力を活潑にして自然治癒力を強化し結核治療上最も安全なる組織療劑です。
肺炎に[illegible]
（[illegible]）
東京 元賣 [illegible]株式會社
臺北 元入賣 村松商行

食慾不振に
タカヂアスターゼ
—澱粉以外も完全消化—
澱粉の消化過程はヂアスターゼにより麥芽糖に分解され、次に腸液中のマルターゼにより葡萄糖に迄分解されるが……タカヂアスターゼはヂアスターゼの外にマルターゼを共有する故澱粉は一氣に葡萄糖に迄分解されるは勿論、蛋白質、脂肪、纖維素、ペプトンその他諸成分解酵素の數種を含有する強力な消化酵素である。
（適應症）食慾不振、消化不良、胃部膨滿
（錠）30錠入　（末）14瓦入　（其他大量入）
三共 SANKYO
東京市日本橋區室町　三共株式會社
出張所　臺北市兒玉町三丁目

痒（かゆ）み止め
南京虫…蚤、蚊、毒虫などに刺された痒い、腫れたと言ふときは……すぐサロメチールを擦り込むこと。痒みを止めるので、カキこはしておできになつたり、醜い刺し痕を殘さずにすみます
五十錢・一圓
東京 田邊商店
サロメチール

近視追放！
7割近い　學生の近視眼…………
近視の防止は眼鏡では出來ない。先づ照明の改善から…………
眼の傷害の多くは日常使用する不適當な人工光線によるのです。
讀書には、150ルクス、裁縫、製圖には300ルクスが必要です。夫には良質電球を御使用になることが第一です。
マツダランプ

ジャングルにコンドルを捕へて＝南佛印にて、皇軍の勇士達

社説

故永久王殿下の御一年祭

帝國外地と北白川宮家の御犠牲

一

本日は畏くも　故北白川宮永久王殿下が蒙疆の野に於て第一線に立たせられ、作戰御遂行中飛行機事故に依り名譽の御戰死あらせられた第一周年に相當する。いづれ宮家は勿論大内山に於ても御一年祭を御執行あらせらるることと拜察されるが、我が臺北市に於ても市民有志の下に公會堂に於て、軍官民相集ひて　故殿下の御高徳を偲び奉ることとなつてゐる。

故殿下には

明治天皇の第七皇女　房子内親王殿下を御母宮とせられ、畏くも天皇陛下の御從弟の御續柄にて明治四十三年　故成久王殿下の第一王子として御誕生あらせられた。御家庭的な宮の御雰圍氣を享けさせられて御幼時明朗闊達にわたらせられ、昭和六年士官學校御卒業の後砲兵少尉に御任官、爾來御昇進あらせられ、同[illegible]年陸軍大學校をも御卒業ありて近代兵學の最高峰を究めさせられ、近衛砲兵聯隊に御勤務あらせられてよりは昨春を以て蒙疆方面の軍司令部附參謀の重任に就かせられたのであつた。

二

故殿下には御頭腦極めて明晰にわたらせられ、殊に戰術方面に長ぜさせられ、然も御運動にわた[illegible]

[illegible]

重要物資は定期船

共同集荷機構設置要望

海上輸送月例懇談會

[illegible]月例懇談會の九月會は三日午前十時より鐵道ホテルに於て[illegible]

重要物資は中央の方針通り出來るだけ定期船に依る輸送を行ひ特別の場合のみ不定期に依ることとすると云ふ根本方針を[illegible]

[illegible]

自動車事組聯合會誕生

きのふ創立委員會開催

技術研究會・燃料對策も懇談

トラック、バスを問はず本島に於ける自動車事業を打つて一丸とし時局下の輸送報國を目指す「臺灣自動車事業組合聯合會」の創立委員會は三日午前十時より鐵道ホテルに於て[illegible]

[illegible]

臺灣自動車聯合會

發展的解消へ

きのふ解散式舉行

[illegible]

東亞共榮圏の結束に漸進す（下）

本年上半期中の動き

臺銀總會で頭取の演説

支那　中華民國の現状を見るに南京政府は内政[illegible]

淸郷工作の[illegible]

法幣發行高[illegible]

金融市場は　前年來の[illegible]

全支貿易は[illegible]

蘭印[illegible]

貿易統制の[illegible]

馬來[illegible]

比律賓[illegible]

英印[illegible]（以下略）完

火災保險約款改正

全國統一的に九月一日から實施

[illegible]

旭電化の操業

愈々本格化

[illegible]

水産食糧の増産

魚介藻増殖と水面の活用

協議會の結論と本島の今後

府金村技師談

[illegible]

農林省の政策

[illegible]

國民保健上の動物性蛋白質

[illegible]

督府の懸案

[illegible]

硬化した干潟

[illegible]

人の時事

銓衡愈よ酣の配電會社

設立委員長の顔觸

配電統制令[illegible]

關東の新井[illegible]

四國の太宰[illegible]

中國地區は[illegible]

しかし他方[illegible]

第二回貿易懇談會

對支貿易振興に寄與

[illegible]

本島硫安増産計畫

技術と資本も提供

日産化學　織田氏談

[illegible]

溫泉協會臺灣支部發會式

[illegible]

高雄州

地區別肥料割當　査定終了

近く肥料打合會

[illegible]

日東拓殖の紅茶製造手控へ

[illegible]

金融界と新體制

同業連帶の精神こそ

[illegible]

商況（三日）

株式

株不足懸念で强調

兜町後場況

[illegible]

財界　株界

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

丸善　アテナインキ

博文館新刊書

海南島記　ある軍醫の診療手記　正岡幸孝著

二人の兵隊　林專之助著

埋れた戰史　林專之助著

明治名將傳　木村毅著

名作小説　王將聯盟　佐々木邦著

熠の跫音（續日本の母）　山岡莊八著

北海に叫ぶ　村上元三著

産業戰士の歌　富田常雄著

博文館文庫

國土の經綸　箕作元八著

詰聯珠百題　高木樂山著

樋口一葉　邦枝完二著

西南戰爭　平山蘆江著

樹氷　大佛次郎著

塚原卜傳　青木春三著

五代友厚　直木三十五著

大楠公　大佛次郎著

薔薇の作り方　農業世界編

東京日本橋本町　振替東京二四〇

普通文官　講義

臺灣在住獨學者の登龍門！　毎年春秋施行の普文試驗へ！＝速成科で普文に征服へ！＝

前年も會員五百餘名合格率先就職！

東京市淀橋區明治神宮表參道　日本大學法制學會

故永久王殿下 けふ御一周年祭

三陛下勅使、御使御差遣

【東京電話同盟】故北白川宮永久王殿下が畏くも蒙疆の[illegible]以て[illegible]の御戦死を遊ばされてけふ四日は早くも一周年、故殿下の御霊殿を[illegible]一周年祭の御儀を行はせられる[illegible]三陛下より勅使、御使を差遣はされ[illegible]四日午前九時[illegible]

御元氣な若宮様

御日常を武田事務官謹話

【東京電話同盟】故北白川宮永久王殿下の御霊殿[illegible]今日四日は早くも一周年昨年九月[illegible]若宮道久王殿下にはその後いと御健やかに御成長遊ばされて今年は御[illegible]

御遺徳に副ひ奉らん

蒙古政府主席徳王謹話

【張家口三日發同盟】故北白川宮永久王殿下御一周年に當り蒙古政府主席徳王は左の如き談話を發表[illegible]

徳王等赤心の獻上品奉呈

【東京電話同盟】故北白川宮永久王殿下[illegible]

農產科學研究所誕生

日、滿、支ブロックの資源を俎上に

戰時食糧問題を解決

【東京電話同盟】日、滿、支ブロック內の農水產資源を科學的に研究しその合理的加工利用特に食糧化を[illegible]戰時下日本の緊急問題である食糧問題解決に拍車をかけるために[illegible]「農產科學研究所」の設立計畫を進めてゐたが[illegible]三日帝國ホテルに關係者を招き研究會發足の聲明を行ひ意義深い第一歩を踏み出した、同研究會は

一、日、滿、支ブロック內の農水產資源を原料とする戰時食糧の研究と併せて農水產資源の新しい利用方法の研究等に關し研究補助又は研究費の補助を行ふ

二、特殊問題に關し研究補助又は研究者に研究の委囑を行ふ

等の方法に依り戰時食糧問題の解決に資さうと言ふもので研究所を日本橋區小網町二丁目五番地に置き理事長に同社取締役[illegible]氏、理事には東大名譽教授[illegible]鈴木梅太郎氏[illegible]等が就任したが、更に今月末までには各方面の專門家に評議員を委囑し實際的事業を開始する

鈴木梅太郎博士談 日本は戰時だと言ふが、未だく物資を浪費してゐる、滿洲大豆に例をとれば年產四百萬噸の內百萬噸が原料油に用ひられてゐるが、油を搾つた後の豆粕を見ると未だ脂肪分が三分の一も殘つてゐる、又麩等も二十パーセントの油を含んでゐるにも拘らずこれを搾らうとしないで豚の飼料等に充ててゐる、全く勿體ない話でもつとく科學的に研究すれば現在利用價値がないとされてゐるものでもどしく利用出來るやうになる筈だ

『時局と婦道』を聽講

國婦指導者講習會第二日

國防婦人會臺灣本部主催"國婦指導者講習會"第二日三日は黎明を告ぐる午前五時三十分起床を知らす太鼓の音に七十三名の各講習員は女ながらも[illegible]

[illegible]

下界離れの座談會

斯界の權威圍み昨夜島都で

[illegible]

仕事始めに點呼

收益は均等配分の大寶村

【長崎縣】

戰時日本の新しき土⊕

[illegible]

大寶鄕は [illegible]

鶏が多い [illegible]

忽ち受持 [illegible]

いつも手 [illegible]

男も女も役目もふらない、ずるいバラ勝雨が來たが十四組に分れた[illegible]

一層樂し [illegible]

毎年凶作 [illegible]

この部落 [illegible]

この補助 [illegible]

（寫眞は共同作業前の點呼）

山本司令官

きのふ歸任

【高雄電話】山本馬公要港部司令官は[illegible]

三日午後馬公着

【馬公電話】[illegible]

清水軍經理部長臺中へ

【臺中電話】[illegible]

日新町の華僑も國防獻金

[illegible]

表彰金を獻金

北二商の廖君善行二つ

[illegible]

和尚洲中道女子青年分團員の獻金 [illegible]

獻金兄弟部隊 [illegible]

山の乙女も參加

サヨンの夕

十日夜市公會堂で開催

[illegible]

全臺灣陸上競技選手權大會

廿、廿一兩日臺大で開催

[illegible]

男子 百、二百、四百、八百、千五百、五千、一万米マラソン[illegible]

女子 百、二百米[illegible]

軍事援護事業講習會

[illegible]

電協で講演會

[illegible]

故中村豐太郎氏葬儀

[illegible]

劍のない警察官

街の治安戰士としてその任務に

新竹市に在鄕警察團

【新竹電話】サーベルのない警察官[illegible]

經濟警察問題が筆頭

相談所を覗く

[illegible]

新竹市城解入懇談會

【新竹電話】[illegible]

南與厦門出張所長の送別會

[illegible]

ラヂオ

朝 [illegible]

晝 [illegible]

夜 [illegible]

出船入船

高千穗丸[illegible]

けふの天氣 [illegible]

新火災保險普通約款實施公告

今般臺灣火災保險協會加盟ノ各社ハ臺灣總督ノ認可ヲ得九月一日ヨリ各社統一ノ新約款ヲ實施ノコトト相成候ニ付此段公告候也

昭和十六年九月一日

臺灣火災保險協會

契約者各位

會葬御禮

澤出久水

會葬御禮

上野正明

母マキ儀

[illegible]

各地綜合版

米穀集荷を一元化

高雄州で納入組合を近く結成

籾摺工場を整理統合

【高雄電話】高雄州では本二期作米より米穀集荷機構の一元化を圖る目的を以て州下の籾摺工場を整理統合し納入組合を結成すべく先頃より州下百三十五工場に對して工場の分布狀態、工場の性能並に[illegible]設備、工場經營者の狀態、工場經營者の[illegible]に主眼を置いた内容調査を行ひ五十九工場を指定工場とし殘る七十六工場を組合工場とし、倉庫として使用することとなつたが、八月末實施工場の評價も終つたので商務部長、農林課長[illegible]關係者間と約十名が創立委員となり十日頃組合創立總會を開催することとなつた

各議員から熱心な質問

きのふ臺中州臨時州會終る

【臺中電話】臺中州臨時州會は三日午後一時から州會議室にて開催出席議員三十名（缺席五名）國民行禮に次いで森田知事開會の辭を述べて議長席に着き青木地方課長の内容説明あつて昭和十六年度追加豫算、歲入、土木費一萬七千六百二十八圓、勸業費五萬八千九百三十四圓、補助五萬圓、〇〇費四萬圓、臨時手當三十二萬五千六百十四圓、[illegible]千三百圓計五十萬三千四百六十八圓を附議したが、米穀[illegible]、臨時手當、皇民奉公會補助などに關し各議員の熱心な質問あり各參與より一々説明、答辯[illegible]案を可決して午後一時十分散會、引續き州參事會に關し新高港および大甲溪電源開發を中心に州當局と州會議員との間に懇談を遂げ同四時過ぎ散會した

澎湖廳下學校長の異動

【馬公電話】澎湖廳下學校長の異動が發令されたが校長級の異動左の如し

沙港校長　楷原　稔　依願免官

皇民奉公會澎湖廳支部主事に　國頂校長　有田　源助

湖西校長に　大倉校長　瀨戶崇治郞

沙港校長に　内垵校長　家入　國一

[illegible]育英に　宮島　勝光

内垵校長に　高　根　坤

大倉校長に　上野　晉一

[illegible]校長兼[illegible]に

ヨイコドモ 隣組

慰問袋に膨らむまごころ

忠行さん、節子さん、良子ちやん……みな慰問文と慰問袋を出來ましたか、ちや今から慰問袋を作りませうと或る日の常會終了後コドモ達の相談は一決して町内から出征してゐる小父さん兵隊に町内の近況を描いた慰問文や慰問畫を送ることになりました、之は私のお母さんの[illegible]、ハツ子ちやんの笑ひ顏等のクレオン畫を力一ぱいに描きまた大きな子供はお人形を作る等コドモ達の慰問袋は内容もどこまでも眞心なものだ、[illegible]勇士には一番この慰問袋が喜ばれることであらう、美惠子（八つ）ちやんの慰問文を兵隊さんより先にちよつと覗いて見たら

小父チヤンハ、モウスツカリカホニオヒゲガナガクノビテキル コトデセウネ、ワタクシタチハミンナデコドモノトナリグミヲツクツテ小父チヤンヤ、ヘイタイサンノブウンチヨウキユウヲイノツテヰマス、ワタクシハトテモゲンキデス、サヨウナラ

あこの慰問袋の可愛い手紙はいつ兵隊さんに屆くかしら、小父さんからもきつと元氣な返事が來るだらうね……と子供達は慰問袋を作りつつ早くも思ひは戰地の兵隊さんに飛んでゐる、「兵隊さん元氣が出て勝つて下さい」之はヨイコドモの言葉である（寫眞は慰問袋作製中のコドモ達）（終）

違反者は懲戒處分

官廳用自動車の乘用制限斷行

【臺中電話】臺中州警務部では去る一日實施されたガソリン消費規正強化に對し[illegible]へをより一層嚴密にするため凡ゆる角度から不自由に耐へ忍ぶ態勢整備の手近かな諸方策につき曩に吉川警務課長、諸富保安、大下[illegible]係長ら協議を進めて來た結果手初めに官廳用自動車の徹底的乘用制限を斷行すべく次の大綱を樹立したので三日吉川警務課長名を以て各部署に通牒を發する一方部内各課長、係長、運轉手等を集め嚴重訓示を與へた重要制限の骨子は

一、九月一日以降官廳用自動車の使用は必ず警務課長の承認を得ること、右嚴守せざる場合は乘つた者並に運轉手は懲戒處分に附す

二、官私設鐵道沿線及び出迎へ見送り神社參拜の自動車使用は絶對禁止す

三、外來客接待案内または巡視などは原則として使用禁止

など自動車に乘るな歩け、歩けと云はんばかりの通牒である、これにより警察官や[illegible]を得ぬ事態のほか官廳用自動車の姿はすつかり影をひそめエンジン保存の程度に使用されるので必然的に閑散となるべき從來の運轉手はそれぞれ部に出張を分擔させるはずで、右につき部内中堅幹部は

「ガソリン一滴、血の一滴と叫ばれてゐるのに役人のみが濫費と自動車を乘廻すのは新體制の落伍者だ、汽車、バス、自動車のない東海道を歩いた昔を考へれば汽車が多少混む位辛抱が出來るし、自ら別の考へが出て來ると思ふ、この機會に飽くまで耐へ忍ぶ力強い生活力を養ふとともに昔の不便だつた頃を考へて不平を云はず辛抱して行くことが銃後國民必須の心構へなのだ」との心強い張切り振りをみせてゐる

臺中州

臺中の武術大會

きのふ炎天下に熱戰を展開

【臺中電話】在鄕軍人會臺中州聯合分會の本年度武術大會は三日午前九時半から大肚山の大屯分會射擊場およびゴルフ場において擧行各分會の選士三百五十餘名出場、國民行禮、勅諭奉讀、二瓶聯合分會長の挨拶、森田知事の激勵の辭、優勝旗の返納あつて十時から射擊、銃劍術、軍刀術の試合が開始されたが炎天下終始熱戰が繰展げられ午後五時過ぎ閉會した

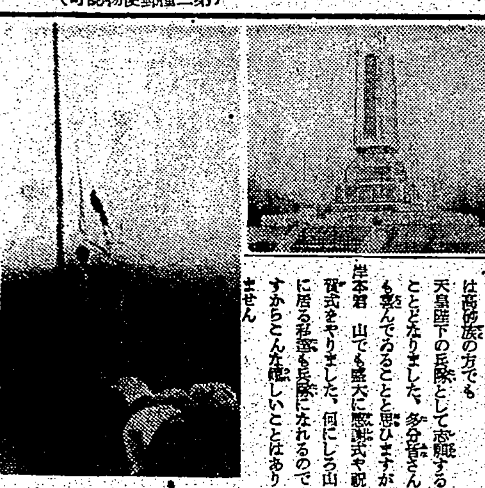
強度の民防空確立

高雄州・各市郡の幹部に辭令交付

【高雄電話】南方基地の民防空の實績を期さんものと曩に改組した高雄州下各市郡の防衞團は茲に陣容も整ひ茲に強度の民防空の確立を見るに至つたが、高雄州では三日午前十時半より州會議室に於て各市郡の團長、副團長に對し坂口知事より辭令を授與した

高砂族と語る聖戰座談會（4）

石門にて



寫眞右は西鄕部青年團記念碑、左は山の子供達の國旗揭揚式

記者　すでに皆さんも御存知でせうが愈々來年度から身も心も立派な日本人となつた者に對しては高砂族の方でも天皇陛下の兵隊として志願することとなりました、多分皆さんも喜んでゐることと思ひますが

岸本君　山でも盛大に感謝式や祝賀式をやりました、何にしろ山に居る私達も兵隊になれるのですからこんな嬉しいことはありません

鈴木君　私の村からも六名の志願者がありますだからと云つて六名だけが兵隊を希望し他の者は嫌がつてゐるかと云ふと決してさうではありませんまだ志願兵制度の詳細な規定が判明しないので待機してゐるだけで青年は全部兵隊になることを欲してゐます

記者　では皆さんを兵隊にするのは、日本の兵隊さんが足りなくなつたからか或はその他に理由が[illegible]

岸本君　これは決して兵隊さんが足りないからではありません、私達は先生（巡査）から色々とお話を聞きましたが、こんど私達山の青年を兵隊にするのは良い日本人にする爲です、ですから私達は今から一生懸命勉強して、また兵隊にも注意して立派な兵隊、立派な日本人になる様努力しなくてはならないと思つてゐます

記者　大變良く判りました、皆さんしつかり體を鍛へまた國語を習得して下さい、次に女子青年の方々に志願兵制度をどう思ひますか

高山嬢　[illegible]青年からも日本の兵隊さんになる人が出ると嬉しいと思つてゐましたほどですからとても嬉しい、私達山の乙女にも軍人の妻になれる日が來た譯です

志願兵制の歡び

山の乙女も軍人の妻になれる

石山嬢　私も高山さんと同じです私達も男子が兵隊になるのでしたら看護婦となつて戰地に行きたい、記者さん駄目でせうか

記者　山に居られる皆さんでも看護婦としての仕事が立派に出來れば採用して呉れると思ひます然し戰地に行く事や看護婦になる事のみが國民の務めではありません、銃後にあつて山にあつて増産にまたその職場に勤め、一つ一つをしつかり守つて行く[illegible]

頭目　自分達としてはこんな名譽なことは外にない、若し自分がもつと若ければ一番に志願したのです、あなたの山から青年が志願すれば日本の兵隊になれるのですがなんと思ひます

出席者

頭目　バトガトン　ジヤシタマラ　ワツト（七〇）

男青年　岸本　太郎（二三）（舊姓チヤ・バジツプ　シヤゾアン）

鈴木　直一（二二）（舊姓サビチクリウ）

女青年　高山千代子（一九）（舊姓ロブンチヤン　チヨヨ）

石山シズエ（二〇）（舊姓ブタイタイチヨ）

本社側　大塚高雄支局記者

期日　八月二十二日

場所　恒春郡石門

頭目　いいところだ、もう七十の老人ではなんともならないから益々山にあつて今まで以上働き御奉公したいと思つてゐる

記者　どうですか頭目の眼から見た山の青年達の志願兵制度に對する[illegible]

記者　[illegible]傳統から考へて、もつと話して呉れませんか

頭目　この老人ですら兵隊になりたい氣持があるのですから若い血を受けてゐる青年は文句なしに志願し喜んでゐるでせう、それに私達は昔日本人と同じ血が流れてゐたのですがそれが何かの關係で現在の如く別れてゐるやうになつたのだが牡丹山の青年が日本の兵隊になることは昔に返つて自分達の中に再び、日本人の血が流れたのである、だから私は昔から日本人を他人とは思つてゐない、琉球藩民が來た時代の村は反抗したが私の村は絶對反抗もせず道案内を引受けまた和解の交渉をしたので私は西鄕都督より日の丸の旗を授與され現在でも保存してゐる、いづれにしても牡丹山の者々も元の日本人に還る譯です

記者　西鄕都督から授與された國旗を今持つてゐますか

頭目　この間　高[illegible]がゐらつしやつたので恒春郡に持つて行[illegible]

報國勞務奉仕隊に期待

臺南州下三十餘萬隊員の訓練強化

【臺南電話】臺南州では時局下各方面の努力並に州勢の躍進に向ふ生產擴充要素その他各種施設の充實上勞力の圓滑な運營が望まれ州下報國勞務奉仕隊の活動に俟つところ大なるに鑑み奉仕隊に對する指導訓練に大なる努力を拂けて來たが過去に於ける勤勞作業、土地改良事業に於ける奉仕隊の輝かしい業績から今後高度國防國家の建設めざす各種施設への協力にその活潑なる奉仕を要望されるので州下千四百六十餘隊、隊員三十四萬五千八百名に對し一致と心身兩方面の指導訓練を強化し奉仕精神の昂揚を圖り各種施設に之を動員する事となつた

廳職員に軍事教練

澎湖廳で來月から實施

【馬公電話】澎湖廳では高度國防國家體制の精神を體得する目的の下に廳職員全部（女事務員雇員以下給仕も含む）に對して每週一回二時間に亙つて軍事教練を實施することとなり來週から實施の豫定である

人事

◇服部至朗氏（花蓮港女學校長）三日着任（花蓮港電話）

宗教報國會

來る十二日結成式擧行

【花蓮港電話】花蓮港廳では廳下の各宗教家に皇民奉公運動の理念に基き臣道實踐と八紘一宇の理想を實現し高度國防國家體制建設の一翼として重大な役割を持たせるため各派宗教家を打つて一丸とする宗教報國會を結成する事となり準備も整つたので來る十二日午後二時から昭和會館で創立總會並に結成式を擧行する

銃後婦人の龜鑑

碇とも子さん訓練中に殉職

【高雄電話】高雄市山下町奉公會十六班常會とも子夫人は一日特設防護團の訓練終了直後訓練現場に於て突然腦溢血を起し會員の熱心な看病の甲斐もなく最後まで防空群の將來を氣にして遂に殉職した同夫人は十一年防衞團組織されるや率先夫婦とも山下町防衞の強化に盡力を傾け文國婦山下町班長として會員の指導訓練に當る外國婦軍事講座會を自ら計畫して[illegible]銃後婦人の獻身的努力は家庭防空群長、國婦班長としてその實績顯著なものあり、同班員より敬慕されてゐたもので、今回の殉職に各方面より惜しまれると共にその行跡は銃後婦人の龜鑑であると賞讚されてゐる、なほ長男は目下出征中である

接客業者の奉仕作業

【羅東電話】羅東郡下の接客業者は[illegible]一日を[illegible]し午前九時從業員と共に二百二十餘名羅東街運動場に集合、服裝を整へて羅東神社に詣り眞心をこめて皇軍將兵の武運長久を祈願した後男子は炎天下で神社境内の美化作業、女子は前記運動場に戾りモンペ姿で家庭防空訓練を行つて午後一時全員羅東郡役所に集合、淸水郡警察課長の講話を聽き多大の成果を收め同四時散會した【寫眞は神社の美化作業】

皇民運動の推進策を樹立

あす高雄市支會初の參與會

【高雄電話】皇民奉公會高雄市支會第一回參與會は五日午後一時三十分より市會議室に於て各參與參會の下に開催されるが、十六年度事業の[illegible]の提出を協議し支會に市會以下の下部組織の結成を見たので、これ等下部組織を通じて如何に同運動の浸透を期さんものと近く十七萬市民を擧げて皇民運動の本格的活動となる推進策を樹立すると

奉公會支會幹部錬成會

六日から花蓮港廳支部で開催

【花蓮港電話】皇民奉公會市郡支會幹部に對し皇民奉公運動の眞諦たる信念の確立と實踐力の訓練をはかり本運動推進力の强化を狙ひとした中央本部と花蓮港廳支部の合同主催による支會幹部錬成會は日程を變更して來る六日から向ふ三日間花蓮港兵營内に開催される事となつたが參加者は市郡支會及び廳支部の幹部五十名に上つてゐる錬成方法は第一講義皇民奉公運動の本質（本部講師）皇民奉公運動の指導者に望む（[illegible]支部長）生活實踐について（[illegible]）[illegible]生活の確立（田中[illegible]部長）第二講話及び研究打合せは皇國精神（本部講師）研究打合せ六時間で第三實踐行事、國民行事並に神社參拜を實施し中央本部からは田中訓練部長、小澤參事を派遣各部の訓練行事の指導に當る事になつてゐる

足の錬成會

七日山岳會高雄州支部主催

【高雄電話】山岳會高雄州支部では歩け歩けの時代的要望に應へ、大いに州民の天與の足を鍛へんものと一般大衆向のサンテイモン登山を[illegible]行し、七日午前八時高雄驛前へ集合し徒歩行程約十六キロの足の錬成會を催すと、なほ費用は一人二圓五十錢見當である

國防獻金並恤兵金

嘉義市兵事係八月分取扱

【嘉義電話】嘉義市兵事係に於て八月中取扱つた國防獻金並恤兵金は左記通り八件、金額一千二百四圓五十六錢である

金四百圓　東門町七ノ八五　賴璟璋

金三百圓　堀川町一五　村井五市

金一百圓　[illegible]町五ノ六　武岡永壽、同元門町一六二　秋吉次雄、同[illegible]北市東門町[illegible]

金二圓五十六錢　白川町六六　田之頭清

金二圓　元町二ノ一六九　永村文助

老春（194）

川口松太郎作

伊勢良夫畫

母と子（四）

銀座から地下鐵で澁谷へ出て、青山のアパートへ着いたのは、九時半頃だつた。賑かすぎる銀座から、靜かすぎるこの近所へは、まるで別の世界へ來たやうで、同じ東京のうちでも、こんなに違ひがあるのかと千枝子には不思議なほどだつた。

アパートの表へ立つても、まだ胸がすくんで、其所へ入れない心のおそれが、何時までも消えなかつた。

「二人とも、家にゐるかしら」

アパートの二階を見上げて、

「留守だつたら、部屋へ通つて、待つて來るのを待ちませう」

「そんな事をしても好いんですか」

「好いも惡いもない。あんたは二人の親ぢやありませんか、親が子供の部屋へ入つていけない筈は絶對にない」

澤田が強く云つても、千枝子はやつぱり不安だつた。

豫期した通り正市も香子も留守だつた。アパートの事務所で、澤田は、

「二人の母が訪ねて來ましたから部屋へ通つて待たして頂きます」

と、斷つた。

事務所の人も丁寧に案内して、部屋の鍵もあけてくれた。

「お若いのに、お二人ともしつかりしていらつしやいます」

さうお世辭を云つて、お茶なども運んで來てくれた。

「隣室の、隣の女將さんも、このアパートにゐるんですか」

「ええ、いらつしやいます、直ぐお隣の部屋で、お二人とはとても親しくしていらつしやるんで…」

香子と女將とが、一緒に暮つて來た理由もそれではつきり判つて來た。

六疊一つの部屋中を見廻したが千枝子は、又もや涙ぐんでゐる小さなチヤブ臺と、安ものの茶箪笥があるばかりで、寒々とした部屋の中に、正市と香子とが、どんなくらしをしてゐるのか。

部屋の右手の、小さな炊事場には水道と、ガスの設備があつて、お釜だの、鍋だのも並んでゐる。

「香子が御飯を炊いてゐるんでせうか」

「さうらしいね」

「自炊でやつてゐたんですね」

「二人とも、その覺悟だつたでせうし、そのくらゐの辛抱はする氣で上京したんでせう」

「それにしても……」

と、何も四邊を見廻して、ぽろぽろ涙を落してゐる。

子供たちの突つめた氣持を思ふと、いつそ、自分をあきらめようかとも思ふ。

あきらめて、澤田とも別れて、子供たちの犧牲になつて、一生を終らうかとも思ふ。小さな事にも傷みやすい千枝子の心は、安んじて一ケ所に止まる日がないのだ。

暫らくは部屋の内に、對ひ合つて坐つてゐたが、やがて、

「あなたお一人でも大丈夫でせう、僕がゐなくても……」

「何方へか、いらつしやるんですか」

「いや」

子供たちの歸つたあとを思ふと

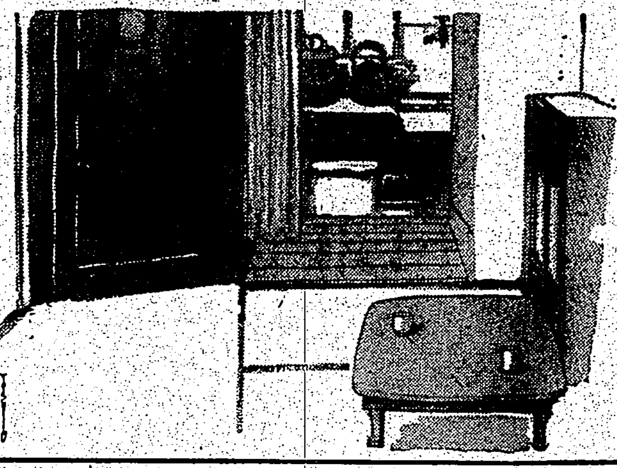
「僕のゐない方が却つてうまく行くんぢやないかと思ふ。二人の家出も、僕が原因してゐるんだから、あんたが一人で逢つた方が無難にすむ」

「さうでせうか」

「僕がゐると、反感するだらうし僕に反感を持つてゐる間は、圓滿に行かないと思ふ」

「正市は、あなたを誤解してゐるます」

「それは昔の事だ。現在はさう行きません、あんた一人の方が、二人の氣持も[illegible]くなるでせうし、お母さんへの愛情も戾つて來ると信じます」



養毛料 コレステリン含有
柳屋ポマード
明るい頭！元氣な顏！
銃後日本の青年こそ凡ての點にキチンとして活動して下さい
日本橋 柳屋本店

案内

生徒募集　臺北市大和町　[illegible]

給仕入用　[illegible]

新聞配達其他[illegible]

寫眞技師門生入用　臺北末廣町　[illegible]

寫眞技師至急採用　[illegible]

助手會計入用　[illegible]

出前持至急入用　本人來談　[illegible]

女子　[illegible]

女子　[illegible]

女事務員　[illegible]

女事務員　[illegible]

女子　[illegible]

タイピスト採用　[illegible]

女中　[illegible]

生募　[illegible]

女給　[illegible]

藝妓　[illegible]

優良仔兒分讓します　[illegible]

銀行　[illegible]

家交換　[illegible]

賣家　[illegible]

カメラ中古高價買入　臺北京町二　南光寫眞機店

メガネは専門の　金光堂　[illegible]

ラジオ放送局指定品　大東電氣　[illegible]

ラジオ高級品在庫豐富　東正堂音響器店　[illegible]

婦人服は　ラクダヤ　臺北　國際館東一丁

樂器蓄音器ラジオ修繕　河合樂器　電七〇九二

皇道精神の昂揚が叫ばれる時詩吟を推奬す[illegible]

日本を誇り武士道を詠ふ吾人[illegible]

のせ　呉服京染店　[illegible]

のせ　呉服京染店　[illegible]

丸本は白生地と京染專門　臺北本町　丸本京染店

梅肉エキス[illegible]

ドラミン　[illegible]

佛壇佛具は　山本佛具店　臺北新起町郵便局前

佛壇佛具は　松原佛具店　臺北京町　[illegible]

新古日本刀賣買　鈴木幸引堂　臺北市京町一ノ四九　[illegible]

冷藏庫　特許製作　八木　臺北兒玉町　[illegible]

國債　御國の爲めに國債を　タイホク・カブハマヤ

洗滌　[illegible]

引越　[illegible]

町の赤帽　[illegible]

町の赤帽　[illegible]

シンガーミシン　[illegible]

旅行用鞄類　村井商行

運動用品の御用は専門の　臺北市公會堂前　スズキ

斷食　[illegible]

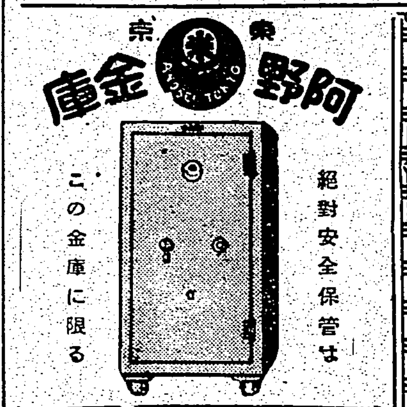
牛ズボン　スポーツ洋服　臺北市公會堂前　スズキ

蓬萊炭　木炭代用炭　[illegible]

煉炭　各木炭配給所ニ有リ

臺北―基隆間並ニ市内　荷馬車運搬　南進馬車商事株式會社

第貳拾九回決算公告　自昭和十五年七月一日至昭和十六年六月三十日　[illegible]
右ノ通リ報告也　昭和拾六年八月　臺東製糖株式會社


東京　阿野金庫
絶對安全保管はこの金庫に限る
臺北　長谷川商行

壯丁團に竹腰の國防服

化粧品なら　スクリト
東京堂藥局
臺北市建成町三ノ二　電話六四〇五番

戰勝丸
登錄商標
明治四十年四月二十三日登錄濟
慢性急性　胃腸　肺・肋膜藥
戰勝丸の主治効能
胃病、腸病、腸カタル、溜飮、消化不良、健胃強壯、胃弱、胃痛、癪氣、嘔吐、腹痛、水傷、食傷、肺結核、肺炎、肺尖カタル、肋膜炎、氣管支炎、氣管支カタル、祛痰、鎭咳
定價　金一円　金二円　金三円　金五円　金十円
本舖　大阪市上本町八丁目　浪速製藥株式會社
臺灣發賣元　臺中市榮町四丁目　林溪泉大藥房
特約店　二林 全安大藥房　合南 沈長泉藥房　夏林 炎山藥房　北港 福泰藥房　土庫 天生堂藥房　朴子 資生堂藥房　基隆市 明技藥房　嘉義街 春成堂大藥房　西螺街 臨安大藥房　高雄市 五洲大藥房　彰化市 養來老藥房　屏東市 信安大藥房

瓦斯熔接器
凡ゆる金屬作業を最も簡易化する瓦斯熔接と切斷工法
新設購入の絶好機會
◆特長ある製品の新らしい販賣方法◆
在庫豐富 カタログ進呈
專門製作　根津工業株式會社
大阪市[illegible]

高級各種ポンプ　農工用　鑛山用
責任マーク　S.&K　專門製作卸
（新版カタログ進呈）
大阪市西区江戶堀北通四丁目
SK　九喜勝三商店
電話新町七二四・四九四〇番
振替大阪八一一二八番

肺ろくまく
理由なく体が疲れる人　毎日發熱高熱に悩む人　常にセキと痰の出る人　血痰或は喀血に悩む人　動悸がして肩の凝る人　風ひき易く頭痛む人
顔色惡く体のダルイ人　胸や背に鈍痛を感ず人　安眠出來ず盜汗出る人　胃腸障害食欲不振の人　神經過敏でイラだつ人　虛弱體質或は腺病質の人
治療參考書進呈
肺結核・肺浸潤・肺尖カタル・肋膜炎にて[illegible]みの方は速かに御相談下さい。[illegible]入院はせなくとも、自宅にゐ乍ら僅かの費用で立派に治す事が出來ます。家庭にゐ乍ら早く治す事が出來るか、どうすれば再發しないか、正しい養生はどうすればよいのか、どんな食物を選ぶべきか、恢復期の注意等に就て、結核患者の見逃せぬ大要有益にして非常に參考となる、左記の「治療參考書」を三冊無料にて呈上ますから御遠慮なく御申込下さい。
A　治驗例の數々…一冊
B　正しい家庭療法…一冊
C　新生…一冊
治療參考書無代呈送
大阪市[illegible]　角田正直
（申込先）

養毛劑　モデナ
フケ止に　痒止に　拔毛止に

結核　ヒトナール
血行をさかんにし抵抗力をつくるので結核の豫防と治療に最適の强壯劑です
甘く飮みよく效め[illegible]
各地藥店にあり
伊勢四日市市[illegible]　發賣元　加藤[illegible]

齒磨スモカ　タバコのみの
スモカの偉へが無いばつかりに大事なお齒がまつ黑け
[illegible]藥店にあり[illegible]

二回水
水虫・田虫
[illegible]